

平成11年6月末 梅雨前線豪雨災害

6.29 土砂災害(速報版)



広島県

発刊にあたって

平成11年6月29日、中国地方に停滞した梅雨前線による集中豪雨は、夕方の3時間雨量が、広島市安佐南区で147mm、呉市で156mmに達し、同時に土砂災害を多発させました。

被災箇所は、土石流等災害で139箇所、がけ崩れ災害で186箇所にもおよび、死者31名、行方不明者1名、家屋全壊154戸等、昭和63年県北西部豪雨災害の死者14名、全壊38戸を大きく上回る、近年にない大規模な土砂災害となりました。特に、被害は都市近郊の新興住宅地に集中し、都市型の土砂災害と位置付けられます。

広島県は過去にも、昭和20年枕崎台風を始め、昭和26年ルース台風、昭和42年7月呉豪雨、前述の昭和63年県北西部豪雨等、大規模な土砂災害を体験し、その度に災害対策として安全な県土基盤整備を推進してきたところでありますが、今回の災害により、都市型土砂災害として多くの教訓を得るところとなりました。

広島県では、被災直後からの復旧作業に、ボランティア他、多くの方々の懸命な協力を得て、早急な対応を実施しているところです。また、砂防設備等の災害復旧事業も鋭意推進中であり、一日も早い復旧を目指しており、皆様のより一層の御協力をお願いしたいと思います。

本誌は、今回の災害の気象状況や被災状況をとりまとめた速報版であり、この資料が、災害の脅威の再認識と防災意識の高揚を喚起させ、今後の防災対策の一助になれば幸いです。

平成11年9月
広島県土木建築部長 中村 俊行

目 次

発刊にあたって

1. 土砂災害の概要

(1) 土砂災害の発生状況	1
(2) 航空写真	
①八幡川水系被災状況	3
②安川水系被災状況	5
③太田川水系被災状況	7
④吳市被災状況	9

2. 地形概要

3. 地質概要

4. 気象記録

(1) 気象の概況	13
(2) 注意報・警報発表状況	14
(3) 降雨の状況	
①大雨の状況	15
②代表観測所の雨量	15
③降雨分布図	19
④降雨分布の推移	21

5. 写真で見る被災状況

(1) 主な被災地位置図	23
(2) 主な被災状況写真	
①大毛寺川左支川被災状況	25
②安川左支川被災状況	27
③古野川被災状況	29
④堂ヶ原川支川被災状況	31
⑤荒谷川被災状況	33
⑥屋代川被災状況	35
⑦明星園被災状況	37
⑧吉浦東町12被災状況	39
⑨清水3丁目14被災状況	41
⑩齧固屋7丁目114被災状況	43
⑪下小深川317被災状況	45
⑫下小深川270被災状況	47
⑬飯室被災状況	49
⑭木谷被災状況	51

6. 被害状況

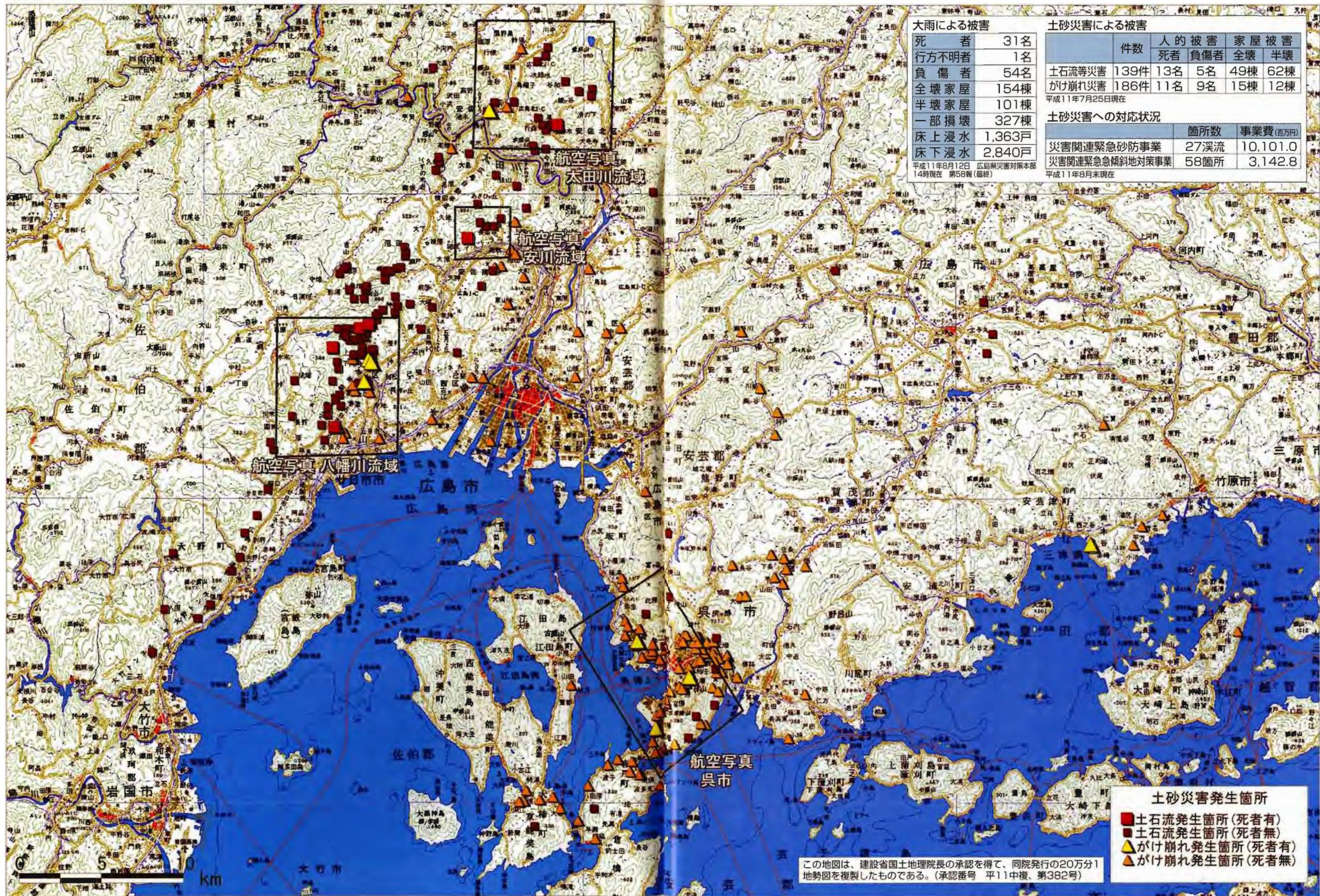
(1) 人の被害	53
(2) 家屋の被害	53
(3) 各部門の被害	54
(4) 道路通行規制(全面通行禁止)の状況(県管理分)	55
(5) 土砂災害発生一覧表	57

7. 過去の主な土砂災害

8. 新聞報道

1 土砂災害の概要

(1) 土砂災害の発生状況



土砂災害の概要

(2) 航空写真

①八幡川水系被災状況



土砂災害の概要

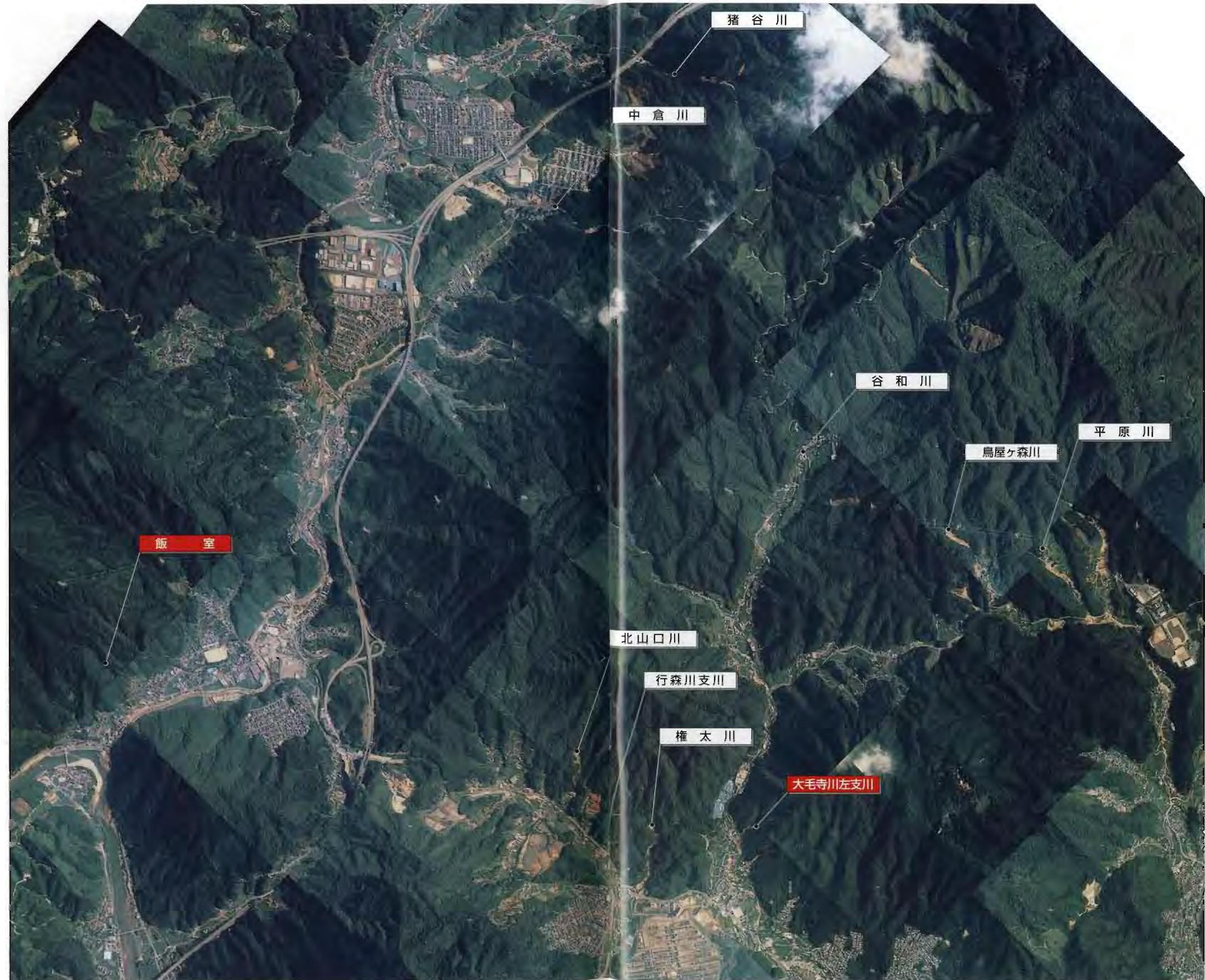
②安川水系被災状況



主な土砂災害発生箇所
■ 死者有
□ 死者無

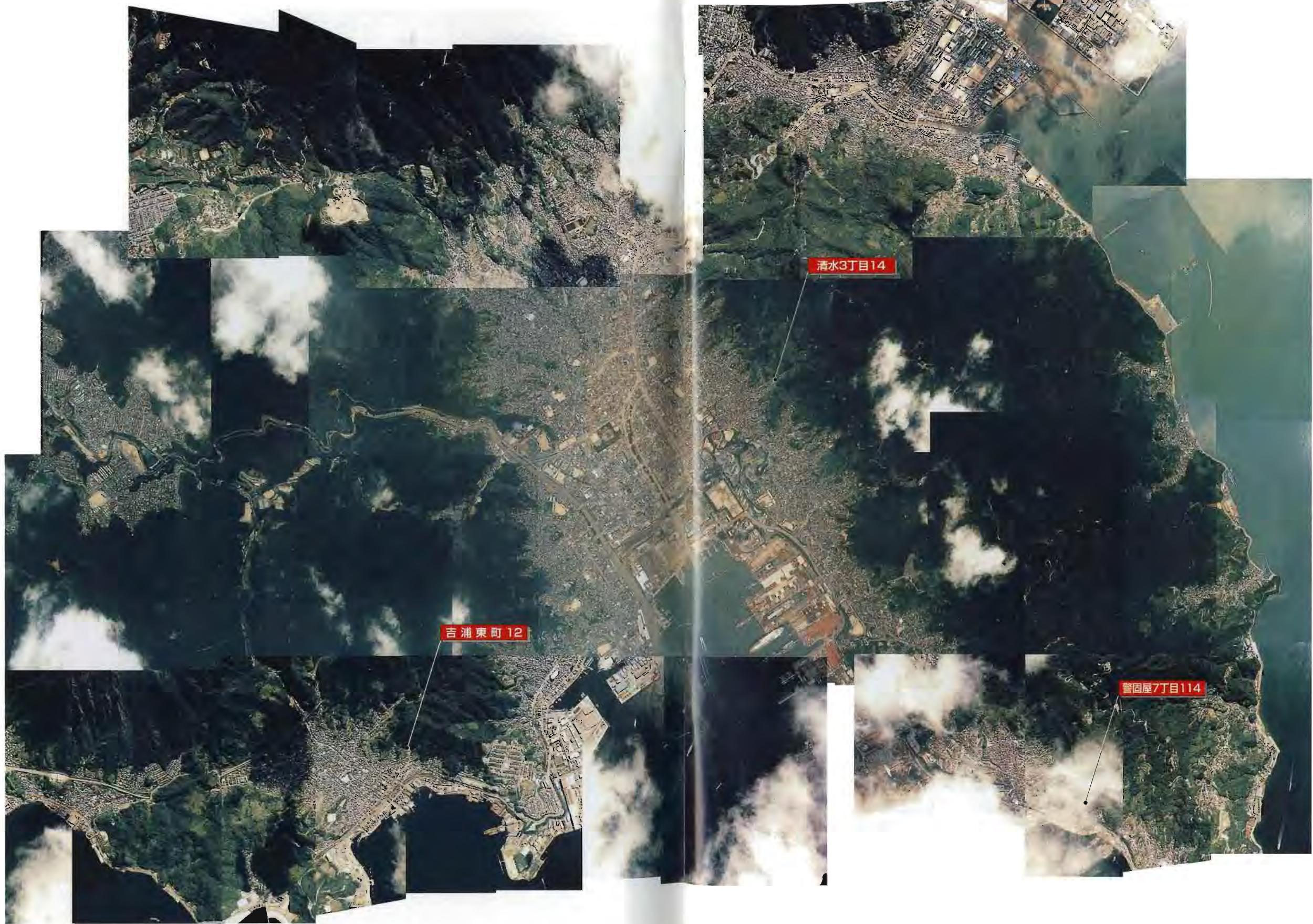
土砂災害の概要

③ 太田川水系被災状況



土砂災害の概要

④ 吳市被災状況



2 地形概要

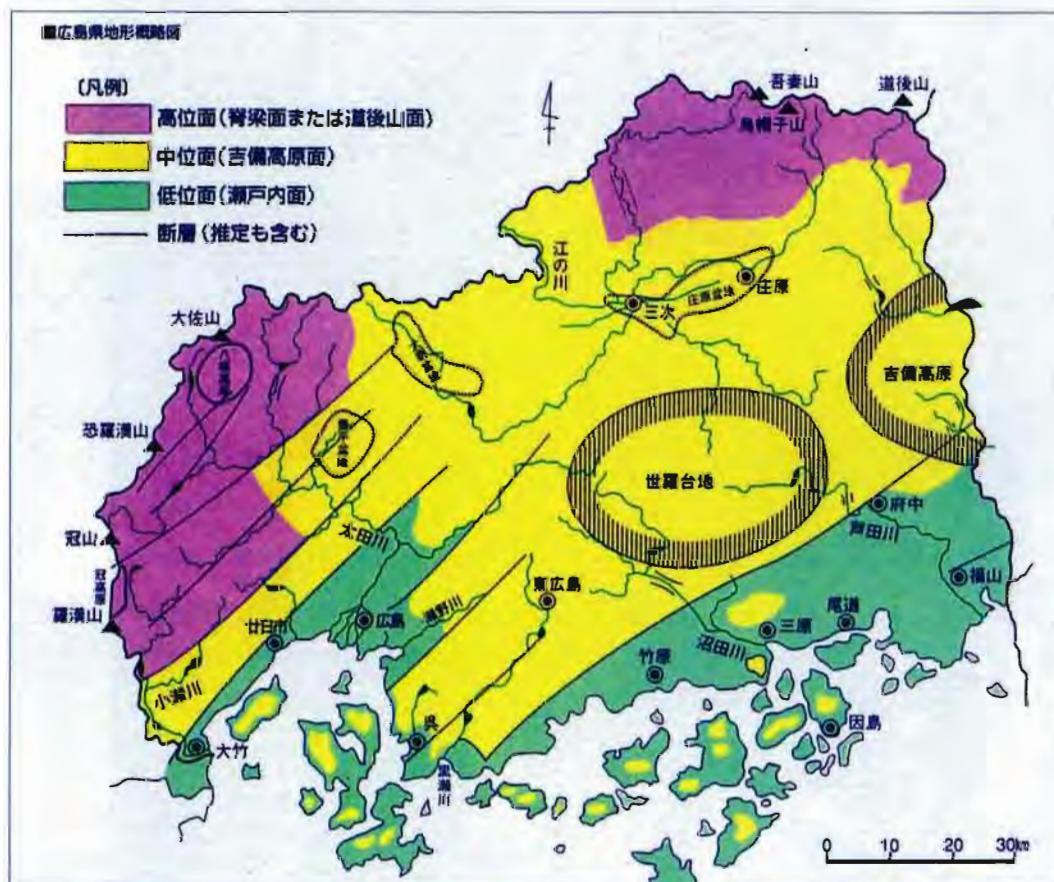
広島県は、中国山地の南斜面に位置し、全域の約70%が山地で占められている。この地域の地形は、中国山地から瀬戸内海まで、北から南へ階段状に高度を減じている。これを大別すると、北から中国脊梁面、吉備高原面、瀬戸内面の三段の階段山地に分けられる。また、北東—南西方向に発達する山列や谷の存在もこの地域の地形的特徴のひとつである。

平成11年6月29日の土砂災害により多くの被害を出した広島市西部～北部地域と呉地域は、瀬戸内面に属し、また北東～南西系の断層谷に挟まれた地域に相当する。これらの地域の地形的特色として、山麓（ペディメント）の発達を挙げることができる。山地の周辺に上方から下方に向かって緩やかに傾斜した山麓緩斜面あるいは山麓地が各所に発達している。浸食を受けてやせ尾根状となっていることが多く、深層まで風化した花崗岩

からなるため、住宅地などへの地形改変が著しい。

広島市西部～北部地域の地形は、北東～南西系の構造谷とその周囲の山麓緩斜面に特徴付けられる。特に、土石流の発生が集中した八幡川は、岳山から窓ヶ山に連続する北東～南西系の山列とその延長線上のうが高原に続く山塊をほぼ東西に分断し、この地域に発達する山麓緩斜面を穿ちながら南流し、広島湾に注いでいる。この地域の被災形態は、かけ崩れ（崩壊）より土石流が多く、山麓緩斜面の発達状況と調和的である。

一方、呉地域の地形は、灰ヶ峰山塊から南西に張り出した休山から三津峰山に至る北東—南西系の山塊で特徴付けられる。また、山麓緩斜面も北西側斜面に発達するが、狭長である。山麓緩斜面の上位標高には、急斜面～急崖が発達しており、ここでの崩壊が顕著である。



広島県地形概要図 「広島県砂防災害史：広島県」

3 地質概要

中国地方は、日本列島の地質構造区分で分帶すると、西南日本内帯に属している。この地域の地質は、三郡変成岩・古生層・中生層・白亜紀から古第三紀の火成岩と深成岩・新第三紀層・第四紀層などが分布している。この内、広島地域に分布する地質は、白亜紀から古第三紀の火成岩と深成岩が大半を占めている。

広島市西部地域と呉地域には、強風化花崗岩が全域に分布し、谷筋には二次堆積したマサや風化残留土などから構成される崖錐性堆積物が見られる。また、これらの地域は、特殊土じょう地帯（特殊土じょう地帯災害防除及び振興臨時措置法、昭和27年4月25日、法律第96号）に指定されている。

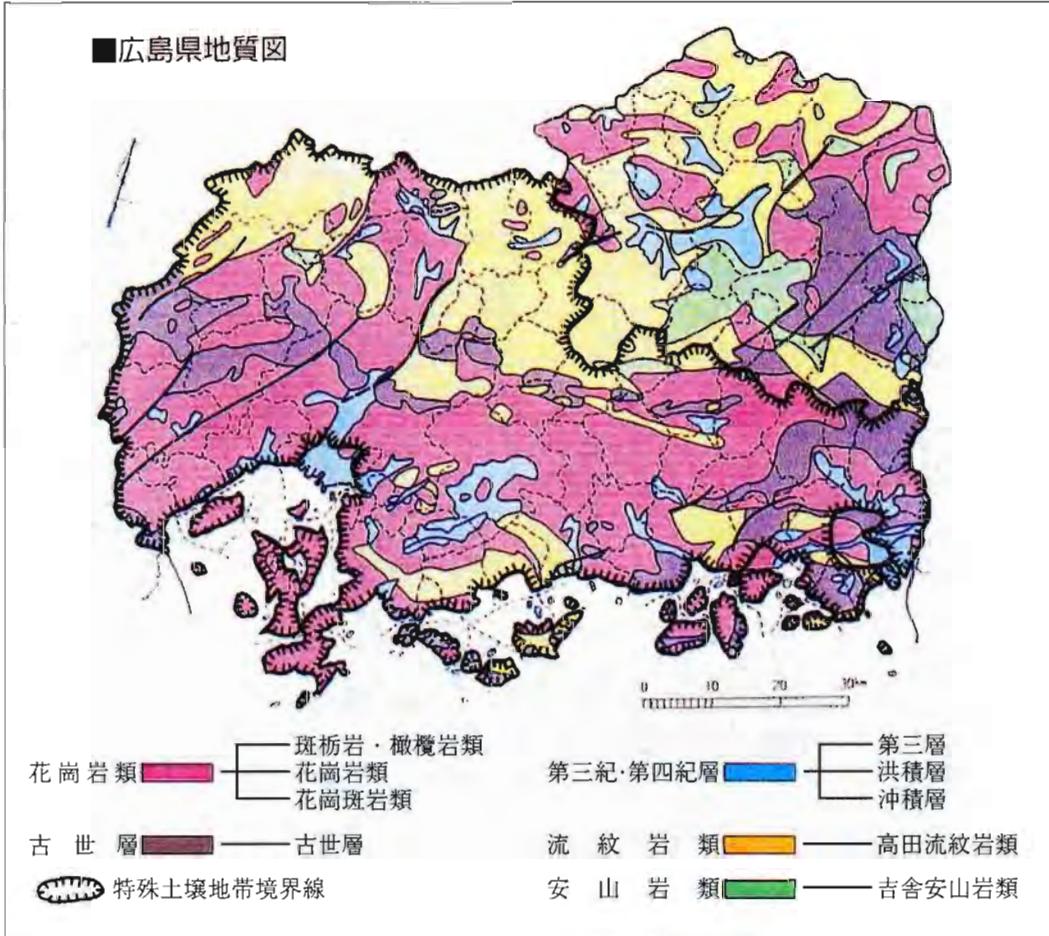
花崗岩の大部分は、粗粒の黒雲母花崗岩からな

り、石英・斜長石・黒雲母などの鉱物から構成されている。各鉱物の膨張率などが異なるため、粗粒なものほど分離しやすく、また、黒雲母や斜長石は容易に風化作用を受け、二次鉱物として粘土鉱物に変質する。さらに、断層や節理などの割れ目に地下水が浸透すると、深部にまで風化作用が進み、深層風化帯を形成する。いわゆる「マサ土」がこの地域の地質的な特徴である。

崖錐性堆積物は、ルーズな未固結堆積物であり、厚さは数m以下であることが多い。

この地域での土石流およびがけ崩れ（崩壊）は、強風化しまさ化した花崗岩と崖錐性堆積物に発生しており、滑落崖の多くは数m以内である。

■広島県地質図



広島県地質図
「広島県砂防災害史：広島県」

4 気象記録

(1) 気象の状況

梅雨前線は、22日夜には大陸東岸から日本の南海上にかけて停滞。23日朝には大陸東岸で梅雨前線上に低気圧が発生、23日夜にかけて黄海に進んできた。これに伴って、梅雨前線が中国地方西部から北上を開始し、広島県では23日昼前頃から雨となった。

低気圧は24日朝にかけて黄海から日本海に進み、24日夜には北日本に移動した。このため、一旦日本海に北上していた梅雨前線が、24日の日中に中国地方を横切り、24日夜にかけて四国地方まで南下した。県内は梅雨前線の通過で、終日雨となり所々で強く降った。25日午前中はまだ梅雨前線の影響で雨が残ったが、午後からは梅雨前線が南下して小康状態になった。

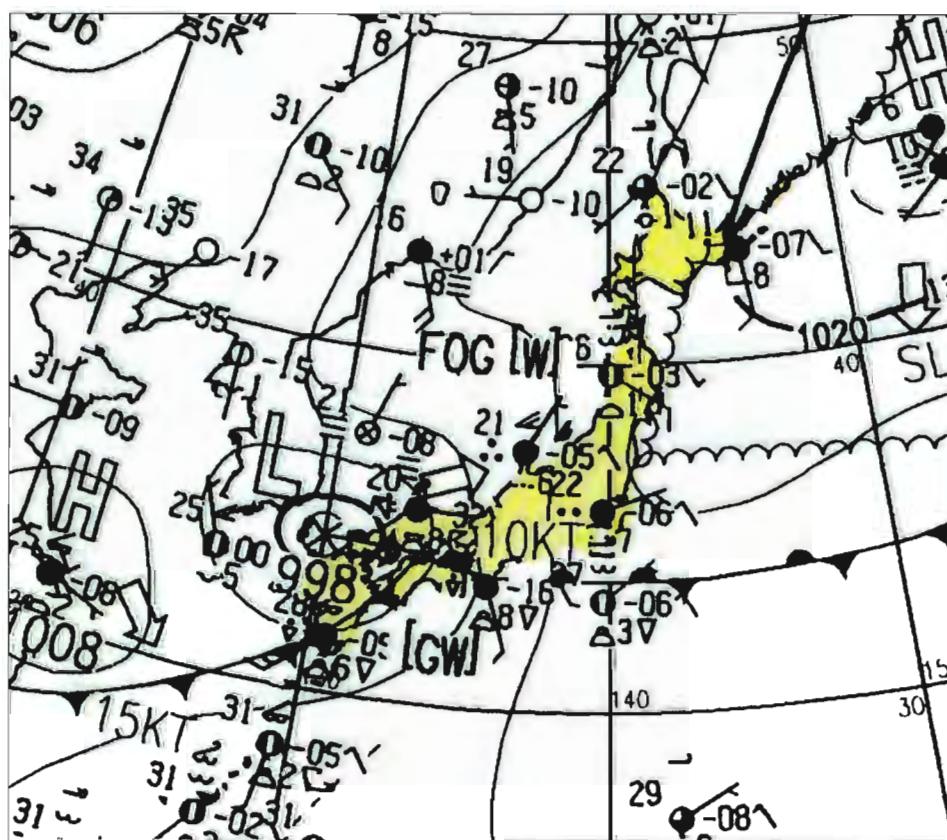
26日午後には、梅雨前線上の九州西海上で低気圧が発生し、27日朝にかけて中国地方を通過した。これに伴って、梅雨前線は四国南岸から中国地方まで北上、26日午後から27日午前中に

かけて県下全域で雨となった。その後、梅雨前線は西日本の南岸まで南下したため、県内の雨は再び小康状態となった。

28日午後から夜にかけて梅雨前線上の低気圧が大陸東岸から黄海に進み、梅雨前線が九州南部から中国地方西部へ北上、県内は夜遅くから雨となった。

29日朝には梅雨前線上の低気圧が対馬海峡に進み、梅雨前線は中国地方の西部から北上した。このため、梅雨前線に向かう南からの暖かく湿った空気の流入が強まり、梅雨前線の活動が活発となって、県内に雷を伴った激しい雨が降った。午後からは、低気圧が山陰沿岸をゆっくり北東に進み、暖かく湿った空気の流入が一段と強まったため、所々で雷を伴った激しい雨が数時間にわたって降り続き集中豪雨となった。

30日には、梅雨前線が日本の南海上まで南下し、夕方には県内の雨はほとんど終わった。



地上天気図 1999年6月29日 15時

気象記録

(2) 注意報・警報発表状況

広島地方気象台発表 注意報・警報(6月23日～6月30日)

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
全域		濃霧	6/23 11:30	(切替)
全域		大雨,雷,洪水	6/24 07:40	(切替)
南部 北部		大雨,雷,洪水 雷	6/24 14:00	(切替)
全域		大雨,雷,洪水	6/24 16:35	(切替)
南部		大雨	6/25 11:10	6/25 16:00
全域		大雨,雷,洪水,濃霧	6/26 15:30	(切替)
全域		大雨	6/27 05:30	6/27 08:30
全域		大雨,雷,洪水	6/29 06:40	(切替)
全域	大雨,洪水	雷	6/29 10:20	(切替)
全域	大雨,洪水	雷	6/29 17:20	(切替)
南部 北部	洪水	大雨,洪水 大雨	6/29 21:10	(切替)
南部 北部		大雨 大雨,洪水	6/30 04:00	(切替)
全域		大雨	6/30 10:30	6/30 13:30

・解除日時欄の「(切替)」は、次の行の注意報・警報への切り替えを示す。

広島県 北部:三次市,庄原市,山県郡,高田郡,世羅郡,神石郡,甲奴郡,双三郡,比婆郡
(全域) 南部:広島市,吳市,竹原市,三原市,尾道市,因島市,福山市,府中市,大竹市,
 東広島市,廿日市市,安芸郡,佐伯郡,賀茂郡,豊田郡,御調郡,沼隈郡,
 深安郡,芦品郡

気象記録

(3) 降雨の状況

①大雨の状況

6月29日午前0時頃から降り始めた雨は、午前中は、県北部を中心として局所的に強まり時間雨量20mm以上を記録したが、広島市を中心とした県南西部では、午前中は時間雨量10mm以下で推移した。午後になって前線の活動が活発になり、13時～16時にかけて、広島市佐伯区から広島市安佐北区一帯で強い降雨を観測した。また、15時～17時にかけて大柿町から東広島市のー帯では、呉市を中心として強い降雨を観測した。そして、降雨は、広島市方面で16時頃、呉市方面で17時頃、東広島市方面で18時頃になり順次降り止んだ。

6月28日～6月29日の連続雨量は、大野IC199.5mm、戸山271mm、呉市184mmの大雨となった。特に、6月29日の時間雨量は、八幡川橋14時～15時に81mmとなったのを始め、戸山で14時～16時に63mm、呉市で15時50分～16時50分に73mmと記録的な短時間降雨となった。

(雨量データ提供：日本道路公団、中国電力、広島市消防局分、地盤工学会緊急調査団)

②代表観測所の雨量

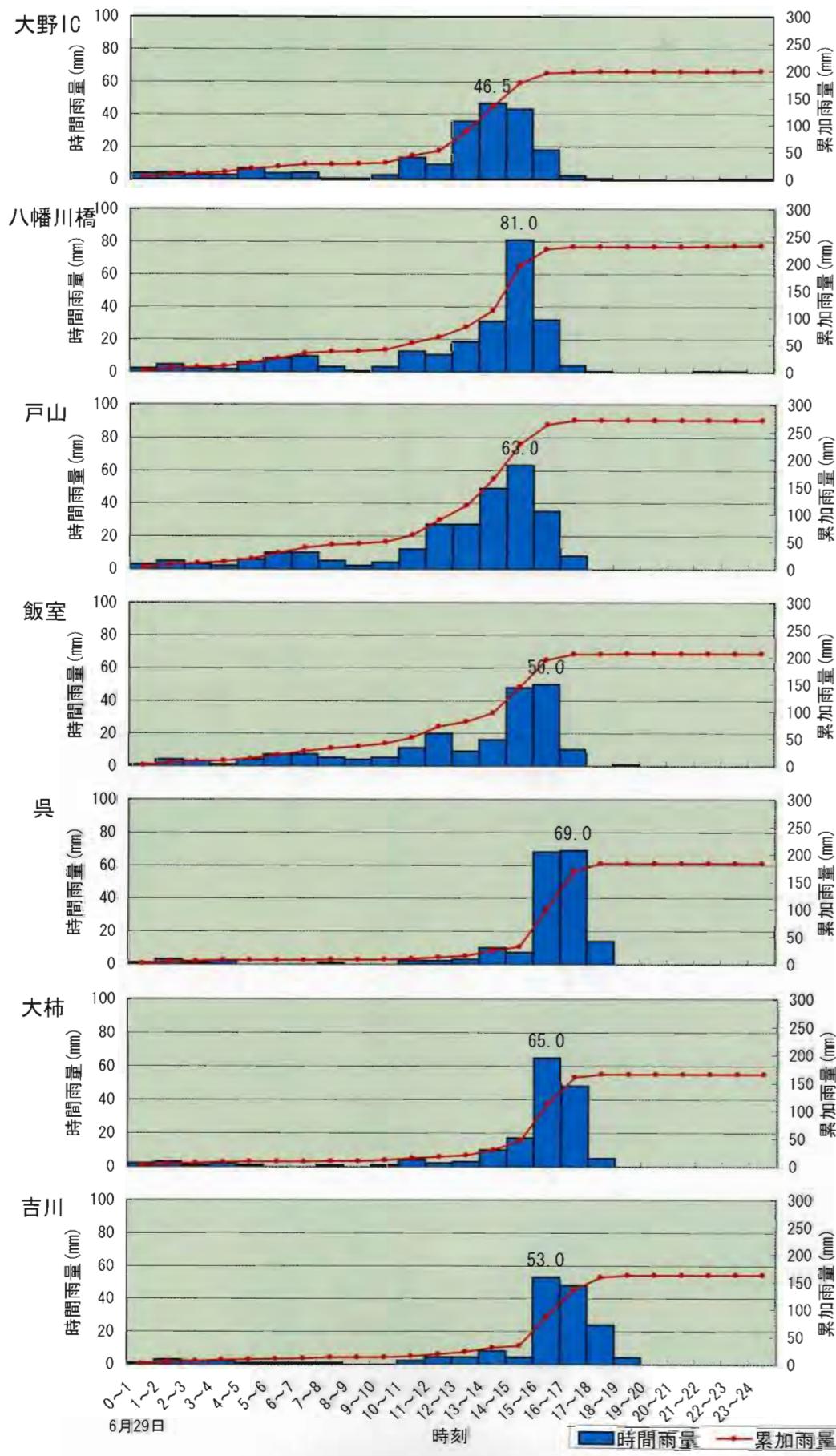


県下主要地点の雨量

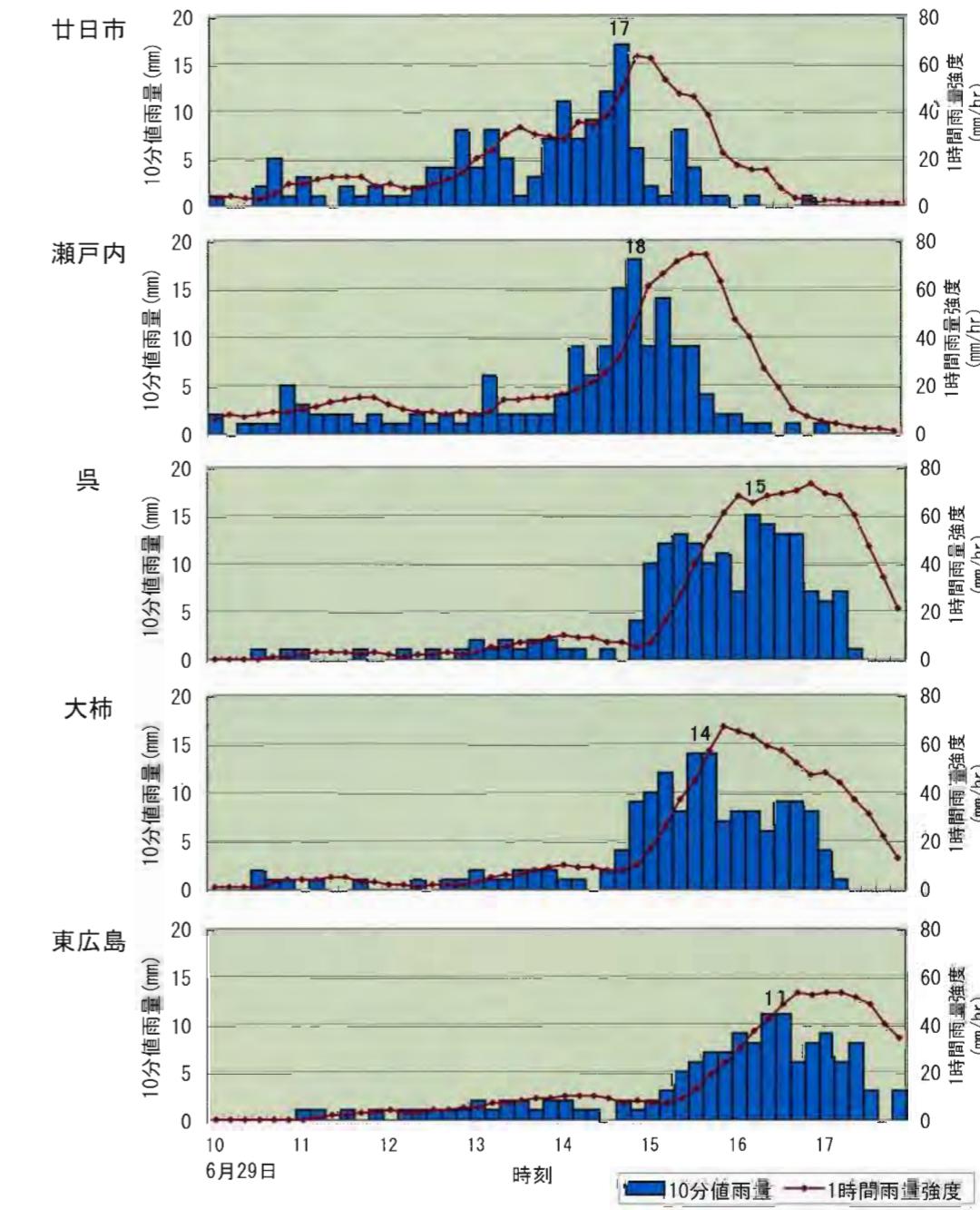
観測所	所管	連続雨量		日雨量		最大3時間雨量		最大2時間雨量		最大時間雨量	
		所在地	雨量	日時	雨量	日時	雨量	日時	雨量	日時	雨量
大野IC	日本道路公団		199.5	6/28 0:00～	198.5	6/29 0:00～	125.0	6/29 12:00～	89.5	6/29 13:00～	46.5
佐伯郡大野町				6/29 24:00		6/29 24:00		6/29 15:00		6/29 15:00	6/29 14:00
八幡川橋	日本道路公団		232.5	6/28 0:00～	231.5	6/29 0:00～	144.0	6/29 13:00～	113.0	6/29 14:00～	81.0
広島市佐伯区				6/29 24:00		6/29 24:00		6/29 16:00		6/29 16:00	6/29 15:00
戸山	広島県		271.0	6/28 0:00～	271.0	6/29 0:00～	147.0	6/29 13:00～	112.0	6/29 13:00～	63.0
広島市安佐南区				6/29 24:00		6/29 24:00		6/29 16:00		6/29 15:00	6/29 15:00
飯室	広島県		206.0	6/28 0:00～	206.0	6/29 0:00～	114.0	6/29 13:00～	98.0	6/29 14:00～	50.0
広島市安佐北区				6/29 24:00		6/29 24:00		6/29 16:00		6/29 16:00	6/29 16:00
呉	広島県		184.0	6/28 0:00～	183.0	6/29 0:00～	156.0	6/29 14:30～	137.0	6/29 15:00～	73.0
呉市				6/29 24:00		6/29 24:00		6/29 17:30		6/29 17:00	6/29 16:50
大柿	広島県		165.0	6/28 0:00～	165.0	6/29 0:00～	133.0	6/29 14:20～	114.0	6/29 14:50～	67.0
安芸郡大柿町				6/29 24:00		6/29 24:00		6/29 17:20		6/29 16:50	6/29 15:50
吉川	広島県		163.0	6/28 0:00～	163.0	6/29 0:00～	126.0	6/29 15:10～	106.0	6/29 15:10～	62.0
東広島市				6/29 24:00		6/29 24:00		6/29 18:10		6/29 17:10	6/29 16:20

気象記録

時間雨量と累加雨量(6月29日 0時～24時)

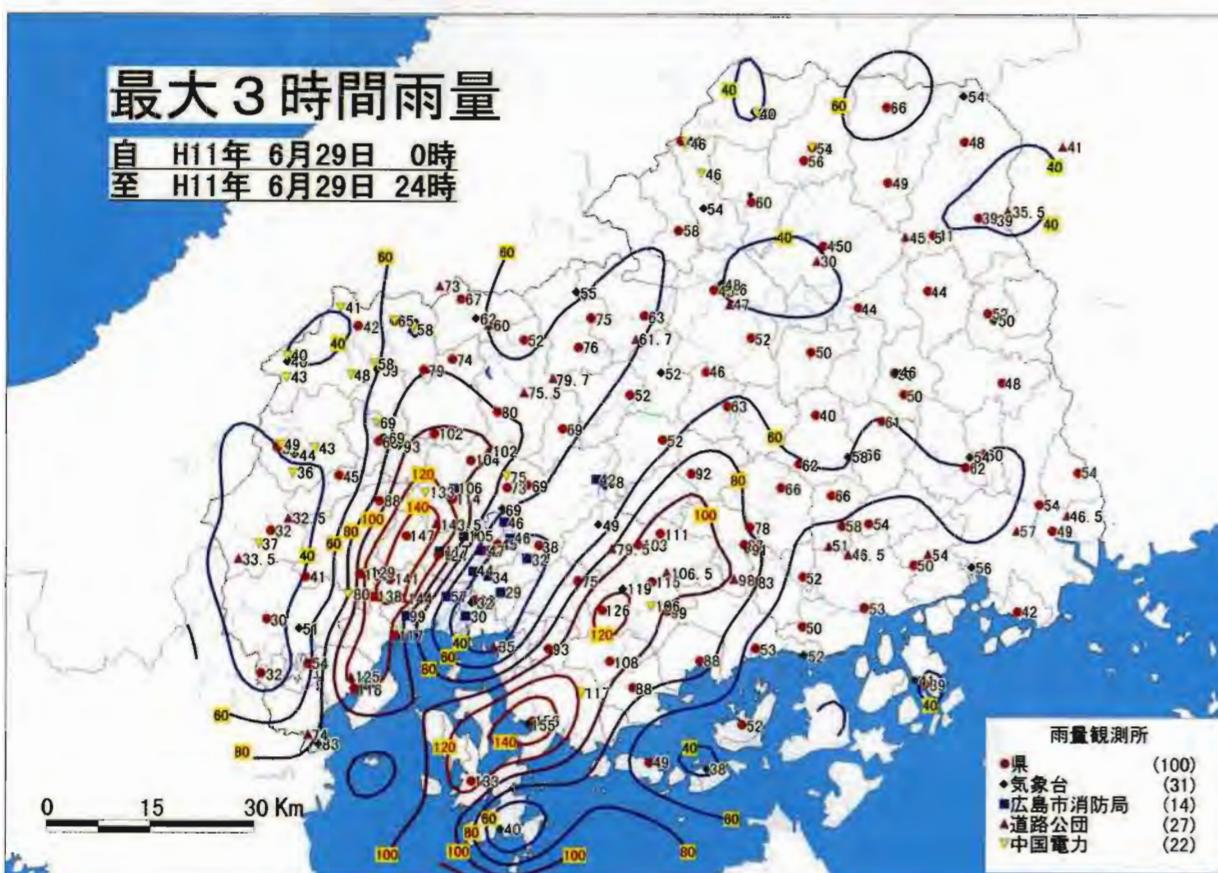
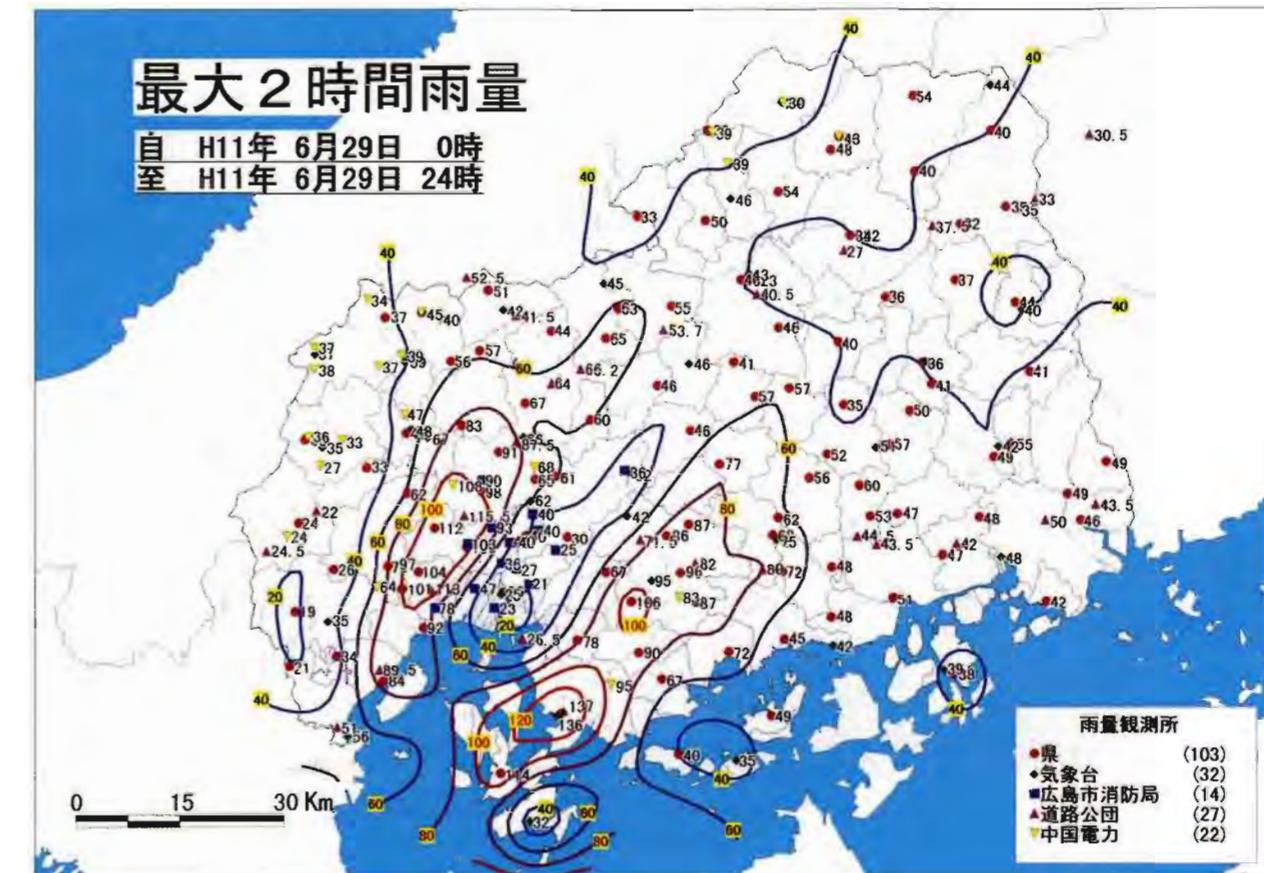


10分間雨量と1時間雨量強度(6月29日 10時～18時)



気象記録

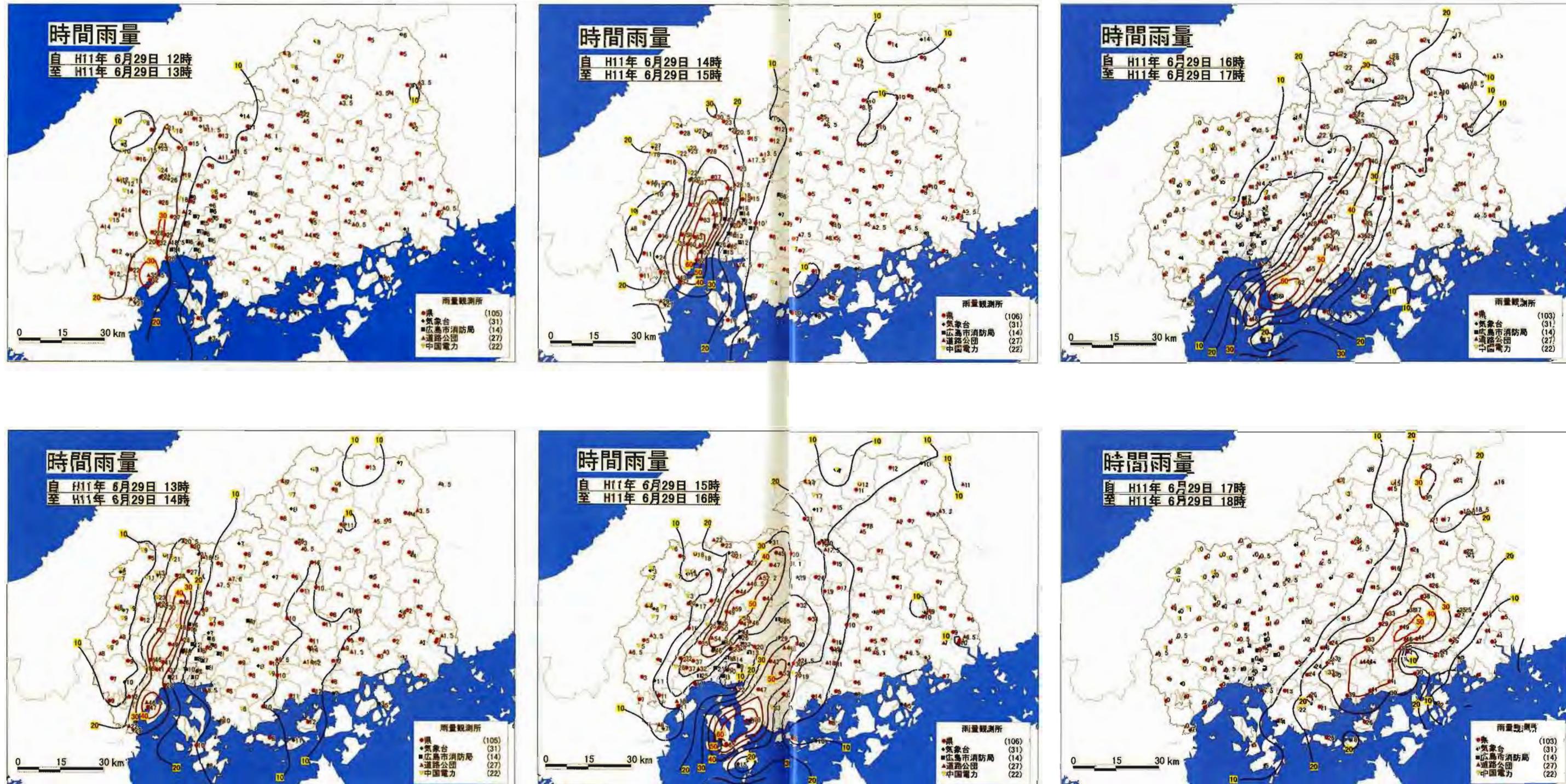
③降雨分布図



注)等雨量線図は、約5kmメッシュ上の格子点の値を各観測点の値を用いて推定し、格子上の等価線を繋いで作成した。

気象記録

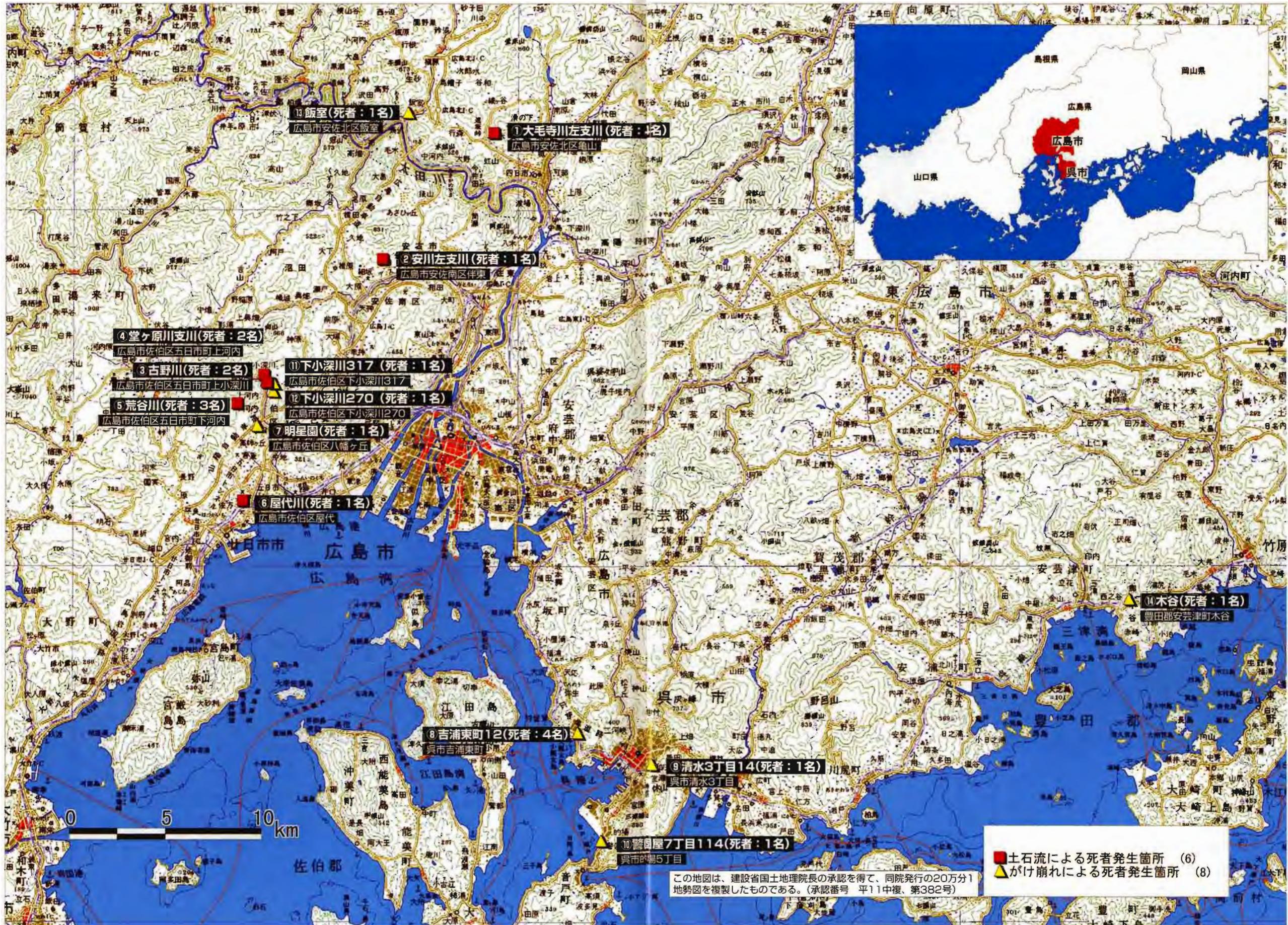
④降雨分布の推移



注)等雨量線図は、約5kmメッシュ上の格子点の値を各観測点の値を用いて推定し、格子上の等值線を繋いで作成した。

5 写真で見る被災状況

(1) 主な被災地位置図



写真で見る被災状況

(2) 被災状況写真

①大毛寺川左支川被災状況

場所：広島市安佐北区亀山9丁目

死亡 4人

建物被害（全壊 3戸、半壊 1戸）



大毛寺川左支川の氾濫状況（航空写真）



上流部荒廢状況



上流から見た下流の土石流氾濫状況



下流部土石流被害状況



土石流による護岸・家屋被害状況

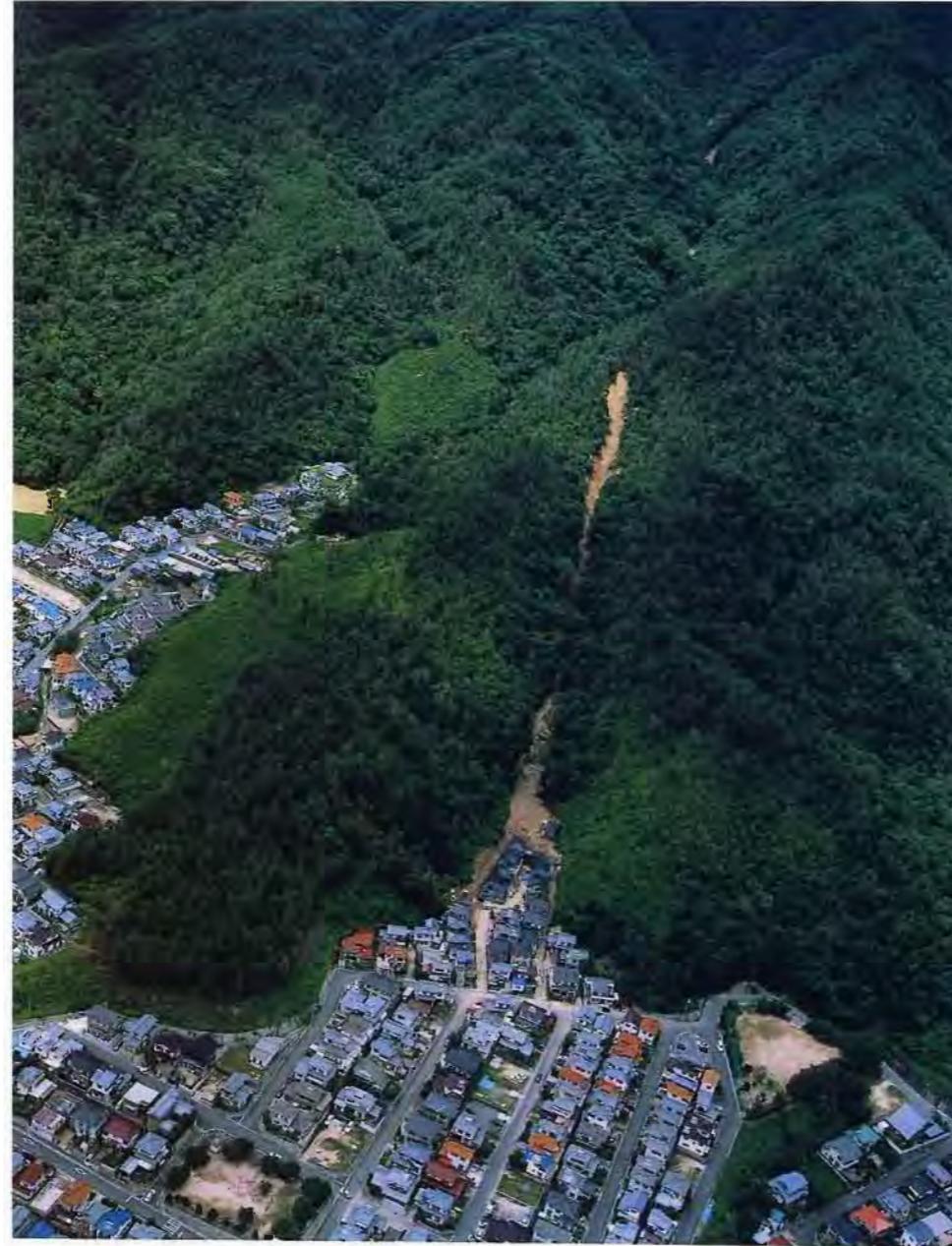
写真で見る被災状況

②安川左支川被災状況

場所：広島市安佐南区伴東1丁目

死亡 1人

建物被害（全壊2戸、半壊1戸）



安川左支川の氾濫状況（航空写真）



上流部荒廃状況



上流から見た下流の土石流氾濫状況



土石流による被害状況（民家流出）



土石流による被害状況

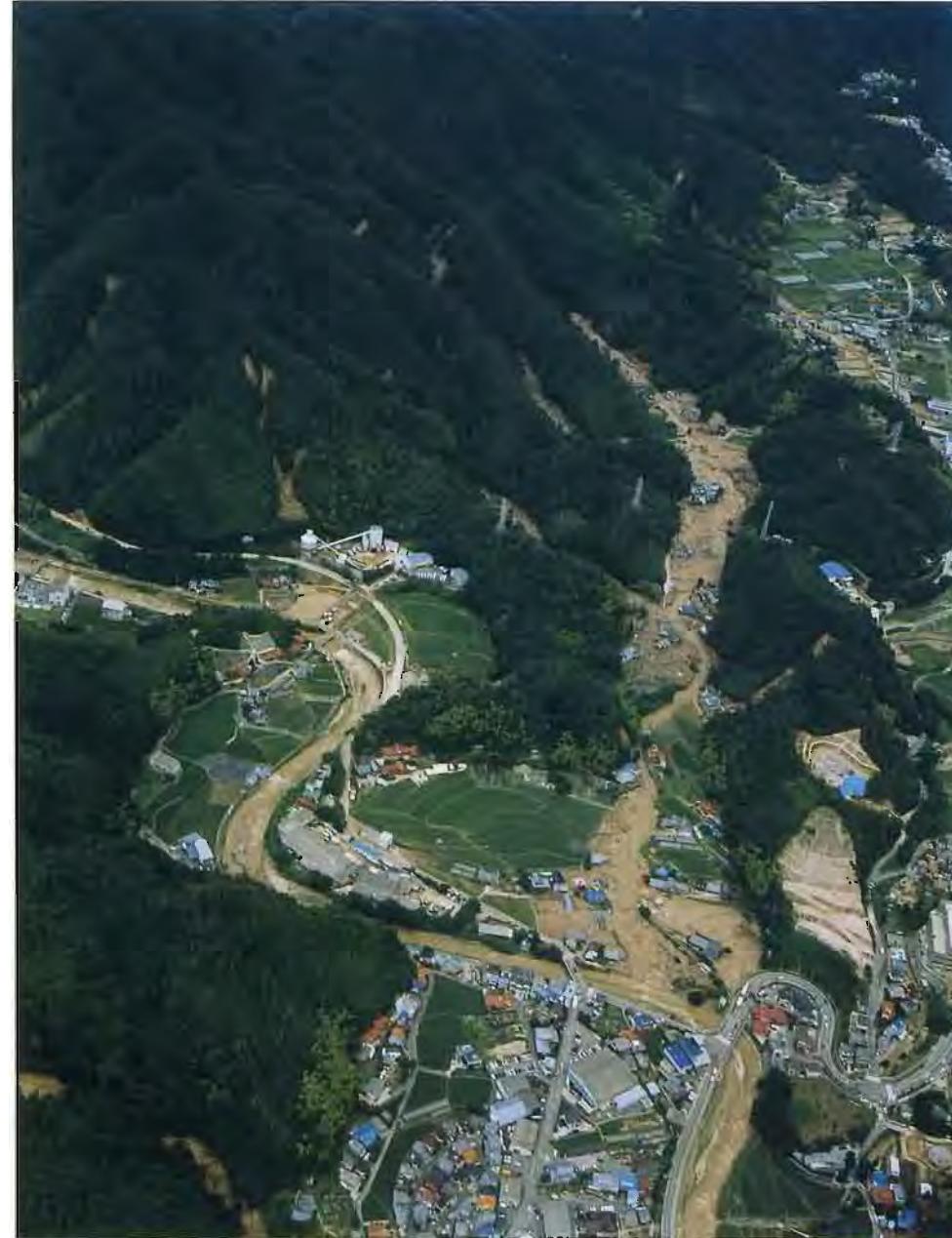
写真で見る被災状況

③古野川被災状況

場所：広島市佐伯区五日市町上小深川

死亡 2人

建物被害（全壊 12戸、半壊 9戸）



古野川の氾濫状況（航空写真）



上流部荒廃状況



土石流と流木による被害状況



土石流による被害状況



八幡川から古野川を望む

写真で見る被災状況

④堂ヶ原川支川被災状況

場所：広島市佐伯区五日市町上河内1016

死亡 2人

建物被害（全壊5戸、半壊6戸）



上流部荒廃状況



上流から見た下流の土石流氾濫状況



土石流による被害状況



八幡川から堂ヶ原川支川を望む

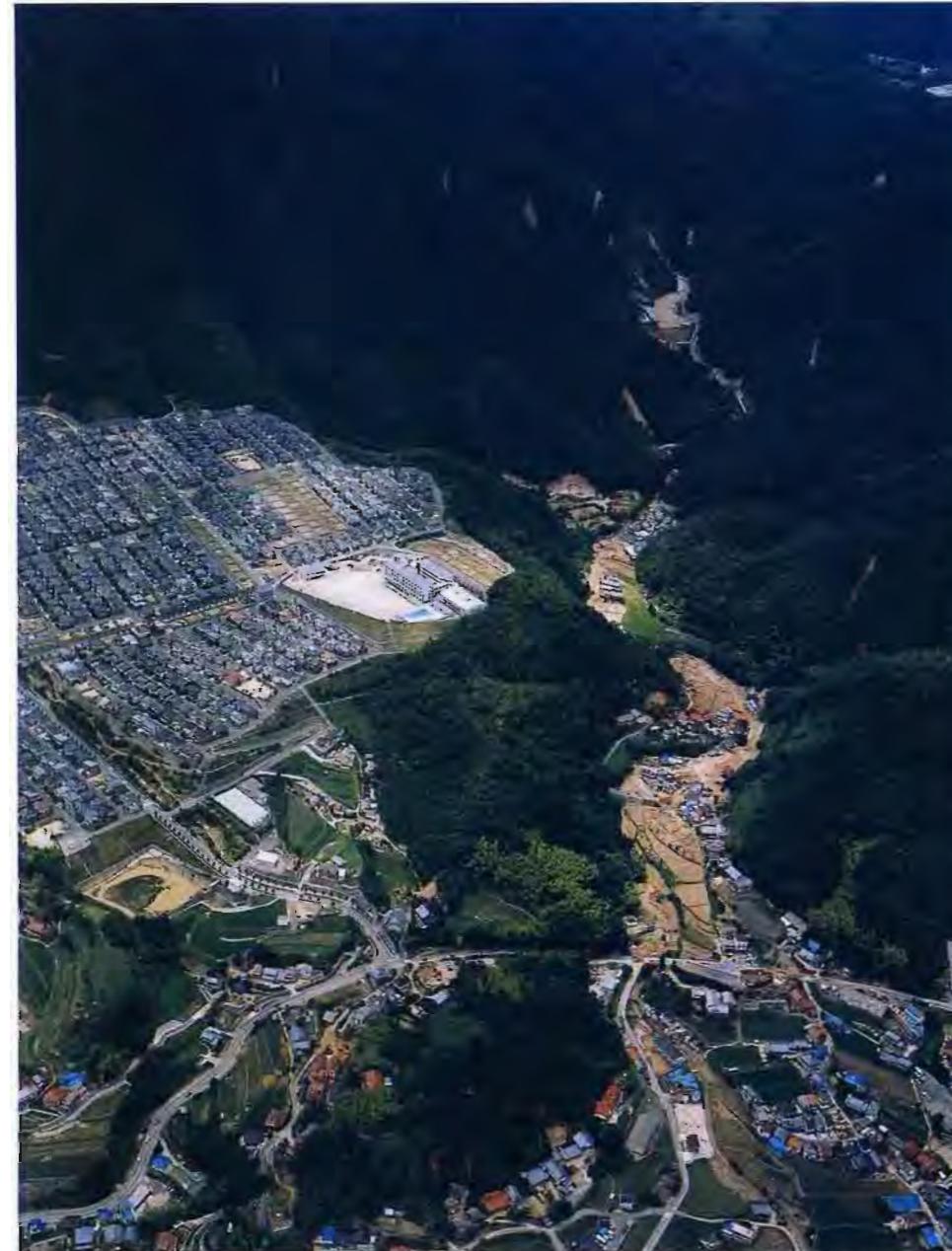
写真で見る被災状況

⑤荒谷川被災状況

場所：広島市佐伯区五日市町下河内荒谷748

死亡 3人

建物被害（全壊11戸、半壊26戸）



荒谷川の氾濫状況（航空写真）



上流部荒廃状況



下流部の流木堆積状況



土石流を止めた砂防ダム（土石流・流木捕捉状況）



下流部の土砂堆積状況

写真で見る被災状況

⑥屋代川被災状況

場所：広島市佐伯区五日市町屋代3丁目16-9

死亡 1人

建物被害（全壊 8戸、半壊 14戸）



屋代川の氾濫状況（航空写真）



上流部荒廃状況



土石流と流木の氾濫状況



土石流の被害状況



下流部の土砂堆積状況

写真で見る被災状況

⑦明星園被災状況

場所：広島市佐伯区八幡ヶ丘2丁目

死亡 1人 負傷者 3人

建物被害（半壊1戸）



災害発生斜面の全景



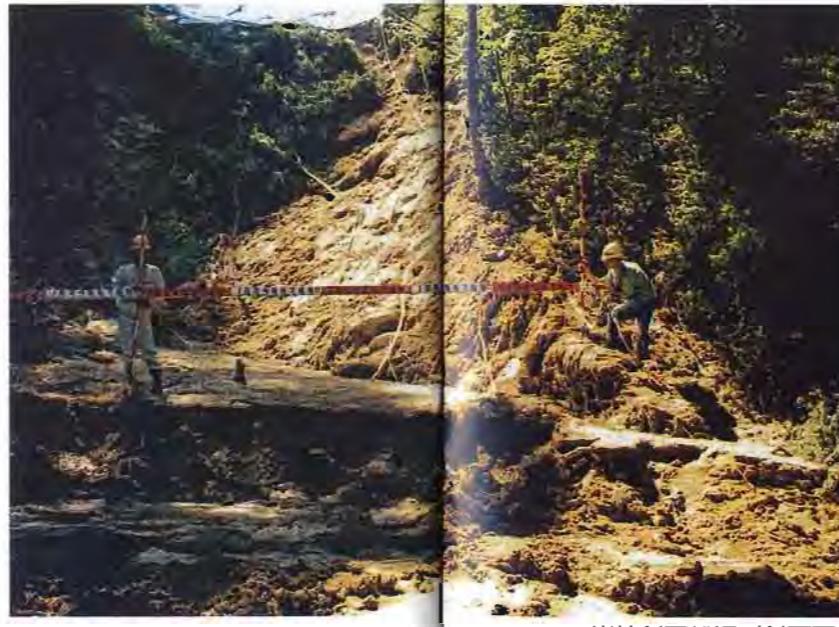
崩壊斜面上部より被災建物を眺める



土砂により押し潰された被災建物



崩壊斜面状況



崩壊斜面状況（斜面下部）



被災状況（土砂により押し潰された軽自動車）

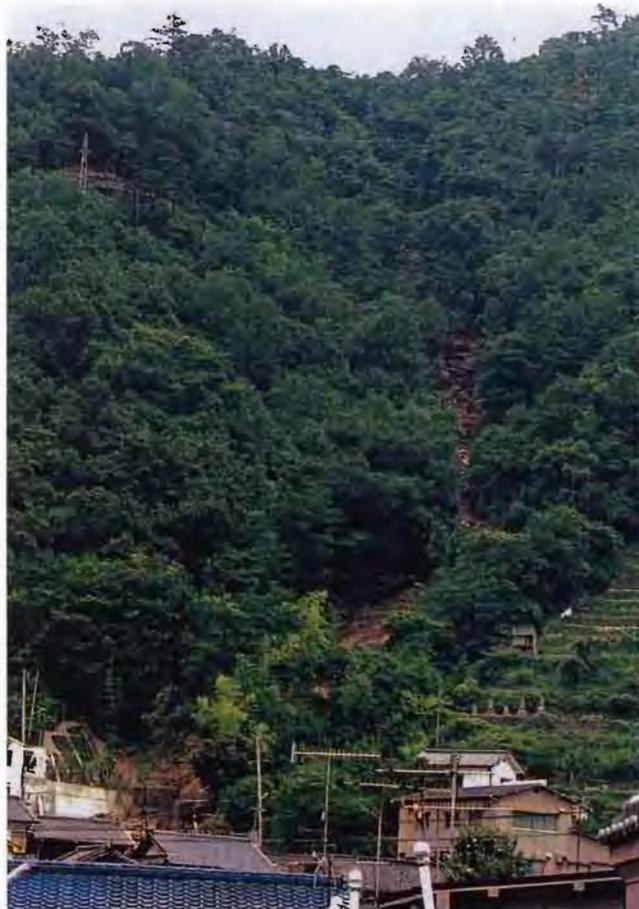
写真で見る被災状況

⑧吉浦東町 1 2 被災状況

場所：呉市吉浦東12-13

死亡 4人

建物被害（全壊4戸、一部損壊2戸）



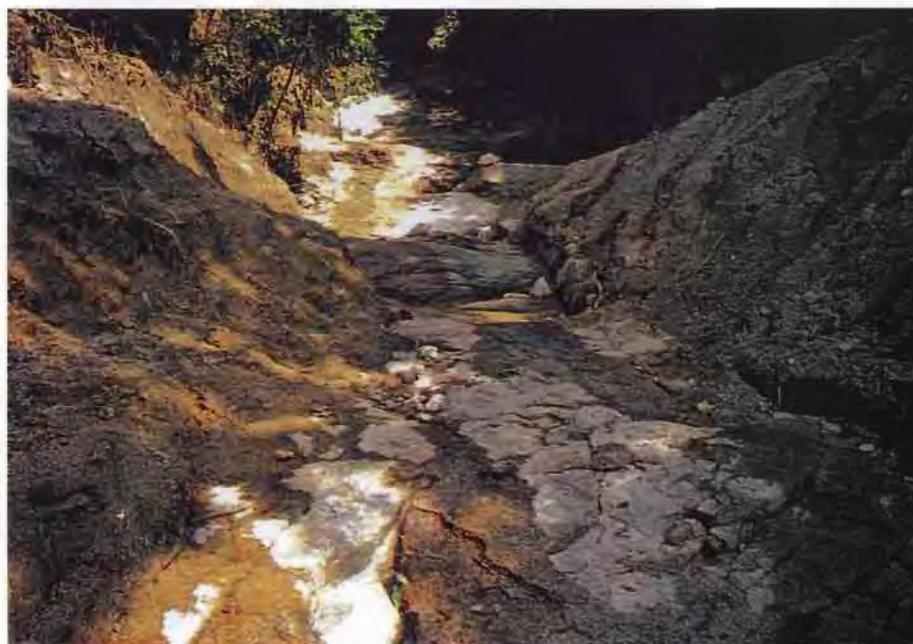
崩壊斜面全景



崩壊斜面の状況



被災地より崩壊斜面部を眺める



崩壊斜面（表土が流出したため露出した風化花崗岩）



土砂により押し潰された被災建物群

写真で見る被災状況

⑨清水3丁目14被災状況

場所：呉市清水3丁目14-6

死亡 1人

建物被害（全壊1戸）



崩壊斜面の全景（土砂により押し潰された被災建物）



崩壊斜面状況（Aヶ所）



崩壊斜面状況（Bヶ所）



土砂により押し潰された被災建物



道路に横たわった被災建物

写真で見る被災状況

⑩警固屋7丁目114被災状況

場所：呉市約5丁目1-29

死亡 1人

建物被害（全壊1戸、半壊3戸、一部損壊2戸）



災害発生斜面の全景



崩壊斜面上部より見た被災状況



崩壊斜面と被災人家



被災人家より見た斜面状況



土砂が流入した被災人家



土砂により押し潰された被災人家

写真で見る被災状況

⑪下小深川 3.17 被災状況

場所：広島市佐伯区下小深川

死亡 1人

建物被害（全壊 1戸、一部損壊 1戸）



下小深川 3.17 の氾濫状況(航空写真)



上流部荒廃状況



土石流の被害状況



土石流と流木の氾濫状況



下流部の土砂堆積状況

写真で見る被災状況

⑫下小深川270被災状況

場所：広島市佐伯区下小深川270

死亡 1人

建物被害（全壊1戸）



災害発生斜面の全景



崩壊斜面(表層が崩壊したため、露出した風化花崗岩)



崩壊斜面状況



崩壊斜面に近接する住宅地(保全家屋)



崩壊頭部 (V字型の谷地形により表面水が流入)



崩壊斜面より被災建物を眺める

写真で見る被災状況

⑬飯室被災状況

場所：広島市安佐北区飯室

死亡 1人

建物被害（全壊 3戸）



飯室の氾濫状況（航空写真）



上流部荒廃状況



土石流の被害状況



土石流と流木の氾濫状況



下流部の土砂堆積状況

写真で見る被災状況

⑭木谷被災状況

場所：広島県豊田郡安芸津町木谷

死亡 1人



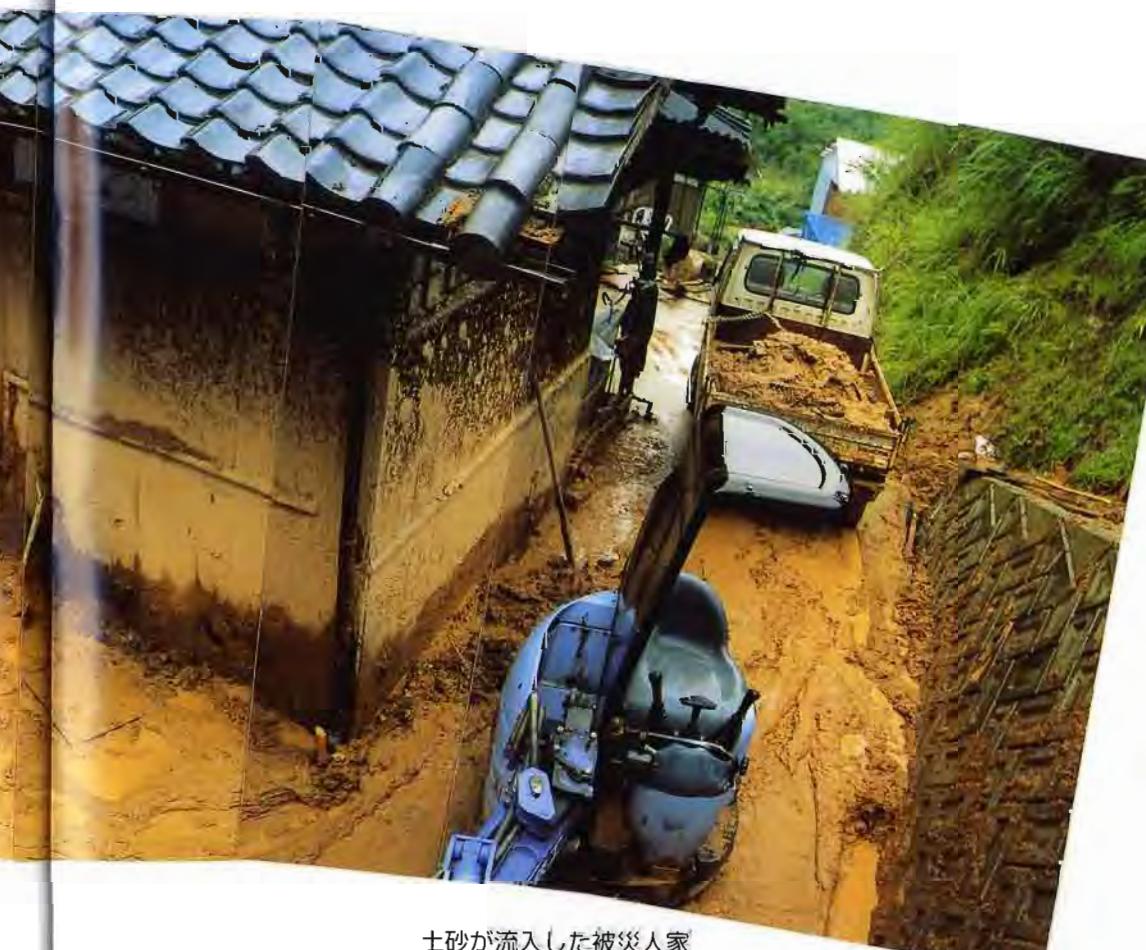
災害発生斜面の全景



崩壊斜面（ブルーシート部）状況



崩壊斜面上部より見た被災状況



土砂が流入した被災人家

6被害状況

(1) 人の被害 [平成11年8月12日 広島県災害対策本部 14時現在 第58報(最終)]

区分	死者	行方不明	負傷者
広島市	20		40
呉市	8		5
廿日市市			4
江田島町	1		
佐伯町	1		
千代田町			2
安芸津町	1		
東野町			3
河内町		1	
計	31	1	54

(2) 家屋の被害

区分	市町村数	棟 数
全 壊	7	154
半 壊	8	101
一部損壊	16	327
床上浸水	16	1,363
床下浸水	50	2,840
計	97 (実数52)	4,785

(3) 各部門の被害 (平成11年8月10日 14時現在)

部 門	区 分	面積・箇所数	概算被害額(百万円)
公共土木関係	河川	1,864箇所	17,453
	砂防施設	460箇所	6,227
	急傾斜	169箇所	5,011
	道路	1,251箇所	9,223
	橋梁	31箇所	1,109
	下水道・公園緑地	11箇所	81
	港湾	4箇所	140
	計	3,790箇所	39,244
農業関係	農作物	696.5ha	249
	農産貯蔵物(米)	1件	3
	農地	2,638箇所	4,325
	農業用施設	3,026箇所	7,971
	園芸施設等	20件	12
	畜産施設	14件	3
	農業共同利用施設	17件	468
	計	—	13,031
林業関係	山地崩壊地	665箇所	10,422
	林道	579箇所	986
	自然公園	10箇所	35
	造林	97箇所	55
	林産施設	1箇所	2
	計	1,352箇所	11,500
水産業関係	水産物	3件	55
	漁港	1箇所	25
	養殖施設	2箇所	6
	漁船	3隻	1
	計	—	87
教育・文化財 関 係 (私学除く)	小学校	19箇所	47
	中学校	9箇所	57
	高等学校	7箇所	21
	盲・ろう・養護学校	0箇所	—
	大学・短期大学	1箇所	35
	神社・仏閣・文化財	7箇所	32
	官公庁・その他	9箇所	51
	計	52箇所	243
福祉・衛生関係	福祉施設	7箇所	200
	水道施設	143箇所	589
	一般廃棄物処理施設	2箇所	27
	計	152箇所	816
商工業関係	商工業施設	715箇所	1,444
	その他	2箇所	693
	合 計		67,058

被害状況

(4) 道路通行規制(全面通行禁止)の状況(県管理分)

番号	事務所	種別	路線名	箇 所	通行状況(通行禁止: ×、通行可能: ○)								
					7/5	7/9	7/15	7/21	7/27	8/4	8/10	8/24	
1	呉	主要	呉平谷線	呉市二河峠町	×	×	×	○	○	○	○	○	
2	呉	主要	音戸倉橋線	安芸郡音戸町 田原1丁目	×	○	○	○	○	○	○	○	
3	廿日市	国道	433号	廿日市市原	×	×	×	×	○	○	○	○	
4	廿日市	国道	433号	佐伯郡湯来町 葛原	×	×	×	×	○	○	○	○	
5	廿日市	主要	広島湯来線	佐伯郡湯来町 麦谷	×	×	×	×	×	×	×	×	
6	廿日市	一般	栗谷大野線	佐伯郡大野町 妹背の滝上	×	×	×	×	×	×	×	×	
7	大柿	一般	鷺部小用線	安芸郡江田島町 小用小用運動公園前	×	○	○	○	○	○	○	○	
8	加計	国道	433号	山県郡豊平町 戸谷	×	×	×	×	×	×	○	○	
9	加計	主要	千代田八千代線	山県郡千代田町川東	×	×	×	×	×	×	○	○	
10	加計	主要	千代田八千代線	山県郡千代田町畠	×	×	×	×	×	×	×	○	
11	加計	主要	浜田八重可部線	山県郡大朝町 大朝可愛橋(旧道)	×	×	×	×	×	×	×	×	
12	加計	一般	七曲千代田線	山県郡千代田町本地	×	×	×	×	×	×	○	○	
13	東広島	主要	瀬野川福富本郷線	賀茂郡河内町 河戸	×	×	×	×	×	×	×	○	
14	東広島	主要	瀬野川福富本郷線	賀茂郡河内町 上河内	×	×	×	×	×	×	×	○	
15	東広島	主要	瀬野川福富本郷線	賀茂郡河内町 下河内	×	×	×	×	×	×	×	○	
16	東広島	主要	三和大和線	賀茂郡大和町 椋梨大平橋	×	×	×	×	×	×	×	×	
17	東広島	一般	小田白市線	東広島市高屋町貞重	×	×	×	×	×	×	×	○	
18	東広島	一般	河戸豊栄線	賀茂郡豊栄町能良	×	×	×	×	×	×	×	×	
19	東広島	一般	河戸豊栄線	賀茂郡河内町 宇山	×	×	×	×	×	×	×	×	
20	竹原	一般	大崎上島循環線	豊田郡東野町 外表	×	×	○	○	○	○	○	○	

番号	事務所	種別	路線名	箇 所	通行状況(通行禁止: ×、通行可能: ○)								
					7/5	7/9	7/15	7/21	7/27	8/4	8/10	8/24	
21	三原	主要	瀬野川福富本郷線	豊田郡本郷町 駒原	×	×	×	×	×	×	×	○	
22	三原	主要	瀬野川福富本郷線	豊田郡本郷町 免開橋下	—	×	○	○	○	○	○	○	
23	三原	一般	大草三原線	三原市小坂町 大長寺	—	×	×	×	×	○	○	○	
24	福山	主要	府中松永線	福山市芦田町 柞磨	×	○	○	○	○	○	○	○	
25	福山	一般	松永新市線	福山市赤坂町 長者原	×	×	×	×	○	○	○	○	
26	福山	一般	尾道新市線	福山市芦田町 下有地	×	×	×	×	×	×	×	×	
27	上下	一般	梶田三良坂線	甲奴郡甲奴町 梶田	×	×	×	×	×	×	×	○	
28	上下	一般	坂瀬川駅家線	神石郡三和町 坂瀬川	×	×	×	×	×	×	×	○	
29	三次	主要	三次庄原線	三次市石原町 菅之迫	×	×	×	×	○	○	○	○	
30	庄原	一般	大野部東城線	比婆郡東城町 久代井手谷橋上	×	×	×	×	×	○	○	○	
31	庄原	一般	内堀備後八幡停車場線	比婆郡東城町 菅竹小学校上	×	○	○	○	○	○	○	○	
32	庄原	一般	比婆山公園線	比婆郡西城町 熊野公園前	×	○	○	○	○	○	○	○	
県管理道路 通行禁止箇所数					国道	3	3	3	3	1	1	0	0
					主要地方道	13	12	11	10	9	9	8	3
					一般県道	14	12	11	11	10	8	7	4
					合 計	30	27	25	24	20	18	15	7

被害状況

(5) 土砂災害発生箇所一覧表 【土石流等発生箇所一覧表】

番号	水系名	幹川名	溪流名	都市	町村	字	死者数
1	太田川	大毛寺川	大毛寺川左支川	広島市	安佐北区	亀山9丁目	4
2	太田川	安川	安川左支川	広島市	安佐南区	伴東1丁目	1
3	八幡川		古野川	広島市	佐伯区	五日市町上小深川	2
4	八幡川	堂ヶ原川	堂ヶ原川支川	広島市	佐伯区	五日市町上河内	2
5	八幡川		堂ヶ原川	広島市	佐伯区	五日市町上河内	—
6	八幡川		荒谷川	広島市	佐伯区	五日市町下河内荒谷	3
7	岡の下川		屋代川	広島市	佐伯区	屋代3丁目	1
8	その他		八幡川	佐伯郡	大柿町	大原	—
9	太田川	奥畠川	猿滝川	広島市	安佐南区	沼田	—
10	太田川	小南原川	平原川	広島市	安佐北区	可部町綾ヶ丘	—
11	太田川	小南原川	鳥屋ヶ森川	広島市	安佐北区	可部町綾ヶ丘	—
12	可愛川		長野川	廿日市市		原長野	—
13	八幡川		後畑川	廿日市市		原後畑	—
14	太田川		谷和川	広島市	安佐北区	可部町綾ヶ丘	—
15	太田川	安川	安川支川	広島市	安佐南区	安古市	—
16	太田川		北山口川	広島市	安佐北区	可部	—
17	太田川	行森川	行森川支川	広島市	安佐北区	可部町	—
18	太田川		権太川	広島市	安佐北区	可部	—
19	八幡川		八幡川支川1	広島市	佐伯区	五日市町	—
20	八幡川		八幡川支川2	広島市	佐伯区	五日市町	—
21	八幡川		八幡川支川3	広島市	佐伯区	五日市	—
22	八幡川		野登呂川	広島市	佐伯区	五日市	—
23	八幡川	笹利川	笹利川支川	広島市	佐伯区	五日市	—
24	太田川		中倉川	広島市	安佐北区	安佐	—
25	太田川		犬田川	広島市	安佐北区	安佐町	—
26	太田川		奥谷川	広島市	安佐北区	安佐町尻高山	—
27	太田川		猪谷川	広島市	安佐北区	安佐上郷	—
28	太田川		吉山川支川	広島市	安佐北区	安佐町久地	—
29	太田川		鈴張川支川	広島市	安佐北区	安佐町飯室	—
30	太田川		水越川	広島市	安佐北区	勝木	—
31	太田川		城田川	広島市	安佐北区	可部町綾ヶ谷	—
32	太田川		権現川	広島市	安佐北区	安佐町飯室	—
33	太田川	奥畠川	宮の垣内川	広島市	安佐南区	沼田奥畠下	—
34	太田川		宮野川	広島市	安佐北区	安佐町宮野	—
35	太田川		滝山川	広島市	安佐北区	安佐町筒瀬	—
36	太田川		谷河内川	広島市	安佐北区	安佐町下河内	—
37	太田川		大毛寺川支川1	広島市	安佐北区	勝木	—
38	太田川		西峰川	広島市	安佐北区	安佐町久地	—
39	太田川		大倉谷川	広島市	安佐北区	上郷	—
40	八幡川		八幡川支川16	広島市	佐伯区	野登	—
41	八幡川		三宅川	広島市	佐伯区	三宅3丁目	—
42	八幡川		八幡川支川5	広島市	佐伯区	上河内魚切	—
43	八幡川		下ヶ迫川	広島市	佐伯区	倉重3丁目	—
44	八幡川		八幡川支川4	広島市	佐伯区	五日市町上河内	—
45	八幡川		八幡川支川18	広島市	佐伯区	門前	—
46	八幡川		八幡川支川19	広島市	佐伯区	保井田	—
47	八幡川		八幡川支川6	広島市	佐伯区	五日市町上河内	—

番号	水系名	幹川名	溪流名	都市	町村	字	死者数
48	八幡川		八幡川支川10	広島市	佐伯区	五日市町下小深川	—
49	八幡川		八幡川支川11	広島市	佐伯区	五日市町下小深川	—
50	八幡川		笹利川	広島市	佐伯区	五日市町石内	—
51	岡の下川		坪井川	広島市	佐伯区	觀音台3丁目	—
52	八幡川		八幡川支川12	広島市	佐伯区	五日市町寺田6	—
53	八幡川	野登呂川	野登呂川支川	広島市	佐伯区	五日市	—
54	八幡川		八幡川支川7	広島市	佐伯区	五日市町上河内	—
55	八幡川		八幡川支川8	広島市	佐伯区	五日市町上河内	—
56	太田川		滝ノ鼻川	広島市	安佐北区	古川	—
57	八幡川		千同川	広島市	佐伯区	倉重	—
58	八幡川		魚切川支川1	広島市	佐伯区	魚切	—
59	八幡川		八幡川支川17	広島市	佐伯区	古野	—
60	八幡川		八幡川支川13	広島市	佐伯区	五日市町上河内	—
61	八幡川		八幡川支川14	広島市	佐伯区	五日市町上河内	—
62	太田川		火ノ見川	広島市	安佐北区	可部町勝木	—
63	太田川		陰平川支川	広島市	安佐北区	陰平	—
64	太田川		ミヤリ川	広島市	安佐北区	あさひが丘	—
65	太田川		安川支川2	広島市	安佐南区	岡田	—
66	太田川		安川支川3	広島市	安佐南区	高取北	—
67	太田川		安川支川4	広島市	安佐南区	高取北	—
68	太田川		安川支川5	広島市	安佐南区	祇園町	—
69	太田川		安川支川6	広島市	安佐南区	祇園町	—
70	太田川		大塚川支川	広島市	安佐南区	中溝	—
71	太田川		吉山川支川3	広島市	安佐南区	野稻原	—
72	太田川		吉山川支川2	広島市	安佐南区	吉山	—
73	太田川		吉山川支川4	広島市	安佐南区	吉山	—
74	太田川		奥畠川支川	広島市	安佐南区	景浦	—
75	太田川		奥谷川支川1	広島市	安佐南区	上奥畠	—
76	太田川		奥谷川支川2	広島市	安佐南区	上奥畠	—
77	八幡川		古野川支川1号	広島市	佐伯区	古野	—
78	八幡川		古野川支川2号	広島市	佐伯区	古野	—
79	八幡川		荒谷川支川2号	広島市	佐伯区	荒谷	—
80	八幡川		小屋谷川	広島市	佐伯区	河内	—
81	八幡川		城六川	広島市	佐伯区	河内	—
82	八幡川		倉重川	広島市	佐伯区		—
83	八幡川		八幡川支川15	広島市	佐伯区	広電	—
84	八幡川		保井田川	広島市	佐伯区	薬師が丘	—
85	太田川		大谷原川1	広島市	安佐北区	勝木	—
86	太田川		大谷原川2	広島市	安佐北区	勝木	—
87	太田川		毛木川支川1	広島市	安佐北区	毛木	—
88	太田川		毛木川支川2	広島市	安佐北区	毛木	—
89	その他		吉ヶ谷川	安佐郡	音戸町	田原	—
90	太田川		蛇ヶ谷川	広島市	安佐北区	筒の瀬	—
91	太田川		大下川支川	広島市	安佐南区	大下	—
92	太田川		沼田川支川2	広島市	安佐南区	沼田	—
93	太田川		沼田川支川1	広島市	安佐南区	沼田	—
94	太田川		奥畠川支川2	広島市	安佐南区	奥畠	—

番号	水系名	幹川名	溪流名	都市	町村	字	死者数
95	太田川		奥畠川支川3	広島市	安佐南区	奥畠	—
96	太田川		奥畠川支川4	広島市	安佐南区	奥畠	—
97	太田川		奥畠川支川5	広島市	安佐南区	奥畠	—
98	太田川		奥畠川支川6	広島市	安佐南区	奥畠	—
99	太田川		奥畠川支川7	広島市	安佐南区	奥畠	—
100	太田川		織城川支川	広島市	安佐南区	織城	—
101	八						

被害状況

【がけ崩れ等発生箇所一覧表】

番号	都市	町村	大字	地区名	死者数
1	吳市	江原町	1-6	江原1	—
2	広島市	安佐南区	相田二丁目 14 - 21	相田2丁目A	—
3	山県郡	加計町	安野	船場	—
4	広島市	佐伯区		光禅寺	—
5	広島市	佐伯区	八幡ヶ丘2丁目	明星園	1
6	広島市	安佐北区	クチ	久地	—
7	呉市	吉浦東	12 - 23	吉浦東町12	4
8	呉市	吉浦	上城町	吉浦上城町8	—
9	呉市	吉浦	岩神町	吉浦岩神町8	—
10	呉市	和庄本町	7 - 19	和庄本町7 - 19	—
11	呉市	西谷町	6	西谷町1	—
12	呉市	吉浦	潭鼓町8	吉浦潭鼓町11	—
13	呉市	宮花町	4 - 35	宮花4	—
14	呉市	清水3丁目	14 - 6	清水3丁目14	1
15	呉市	的場5丁目	1 - 29	警固屋7丁目114	1
16	呉市	的場5丁目	5 - 33	的場5丁目5 - 33	—
17	呉市	上畠町	6 - 55	上畠6	—
18	広島市	佐伯区	下小深川317	下小深川317	1
19	広島市	佐伯区	下小深川270	下小深川270	1
20	呉市	天応東久保	1丁目	天応東久保1丁目1	—
21	呉市	吉浦東本町	4 - 2 - 9	吉浦東本町4丁目	—
22	呉市	天応東久保	2	天応東久保2丁目7	—
23	呉市	室瀬	6 - 57	室瀬町6	—
24	呉市	郷原	育苗センター	郷原育苗センター	—
25	呉市	郷原	3区	郷原3区	—
26	呉市	郷原		郷原4区	—
27	呉市	郷原	5区	郷原5区	—
28	呉市	郷原	6区	郷原6区	—
29	呉市	郷原	7区	郷原7区	—
30	呉市	郷原	8区	郷原8区	—
31	呉市	郷原	9区	郷原9区	—
32	呉市	見晴	3 - 6 - 41	見晴3 - 6 - 41	—
33	呉市	宮原	公民館前	宮原公民館前	—
34	呉市	阿賀北	6 - 16	郷(原1443)	—
35	呉市	天応西条	3 - 24 - 1	天応西条3丁目24	—
36	広島市	安佐北区	飯室	飯室	1
37	豊田郡	安芸津町	木谷	木谷	1
38	竹原市	仁賀	下仁賀	下仁賀	—
39	竹原市	下野	築地C	築地C	—
40	竹原市	吉名	八王子	八王子	—
41	竹原市	吉名	平方	平方	—
42	佐伯郡	大柿町	大君	大君	—
43	佐伯郡	大柿町	大君	浜床	—
44	佐伯郡	大柿町	大原	八幡	—
45	佐伯郡	大柿町	大原	矢比津	—
46	佐伯郡	大柿町	大原	堀	—
47	佐伯郡	大柿町	大原	高名津	—
48	呉市	上長迫町	18-22	上長迫19	—
49	呉市	清水1丁目	2-7	清水1丁目2	—
50	呉市	西谷町	6-37	西谷町7	—
51	呉市	東畑	2-8-4	東畑2丁目8	—
52	呉市	望地町	5-1	望地2丁目144	—
53	呉市	室瀬町	16-8	室瀬町16	—
54	呉市	宮原	7-3-23	宮原7丁目3	—
55	呉市	宮原	7-4-19	宮原7丁目4	—
56	呉市	宮原	13-16-17	宮原13丁目16	—
57	呉市	宮原1丁目	13-60	宮原1丁目13	—
58	呉市	見晴	3-3-49	見晴3丁目3	—
59	呉市	警固屋	9-7-8	警固屋9丁目7	—
60	呉市	的場	4-7-49	的場5丁目7	—
61	呉市	警固屋9丁目	3-2	警固屋14丁目	—
62	呉市	警固屋8丁目	(常楽園裏)	警固屋9丁目1	—

番号	都市	町村	大字	地区名	死者数
63	呉市	阿賀北	3-20-12	阿賀北3丁目20	—
64	呉市	阿賀中央	1-12-11	阿賀中央1丁目12	—
65	呉市	阿賀南	5-19-14	阿賀南5丁目19	—
66	呉市	上内神	1-6	上内神1	—
67	呉市	内神	6-7	内神7	—
68	呉市	上平原	9-53	上畠5	—
69	呉市	新宮町	15-7	新宮町15	—
70	呉市	西鹿田	2-10-5	西鹿田2丁目9	—
71	呉市	西辰川2丁目	13-6	西辰川2丁目13	—
72	呉市	的場	4 - 11	警固4丁目11	—
73	呉市	阿賀北	3-9-25	阿賀北3丁目9	—
74	呉市	阿賀北3丁目	16	阿賀北3丁目14	—
75	呉市	阿賀北	4-11-16	阿賀北4丁目14	—
76	呉市	阿賀北	8-20-14	阿賀高田	—
77	呉市	阿賀中央1丁目	25-27	阿賀中央1丁目25	—
78	呉市	阿賀中央4丁目	11-2	阿賀中央4丁目11	—
79	呉市	阿賀南	6-6-21	阿賀南6丁目	—
80	呉市	広小坪	1-17-10	広小坪1丁目60	—
81	広島市	安芸区	阿戸町・西方寺	西方寺迫	—
82	広島市	安芸区	矢野東7丁目	矢野東7丁目	—
83	広島市	安芸区	阿戸町・信山49	信山4956	—
84	広島市	安芸区	阿戸町658 - 7	阿戸町658	—
85	広島市	安芸区	瀬野四丁目	瀬野四丁目	—
86	広島市	佐伯区	屋代三丁目・13	屋代三丁目13	—
87	広島市	佐伯区	屋代町	屋代町	—
88	広島市	佐伯区	八幡ヶ丘1丁目	八幡ヶ丘1丁目	—
89	広島市	安佐北区	鈴張	鈴張2026	—
90	広島市	東区	尾長東3丁目1	尾長東3丁目12	—
91	広島市	東区	上温品4丁目1	上温品4丁目1	—
92	広島市	東区	戸坂大上4丁目2	戸坂大上4丁目32	—
93	広島市	東区	上温品2丁目2	上温品2丁目26	—
94	広島市	西区	己斐上一丁目2	己斐上一丁目2	—
95	広島市	西区	己斐東一丁目2	己斐東一丁目2	—
96	広島市	西区	草津梅が台5	草津梅が台5	—
97	広島市	安佐南区	相田四丁目	相田四丁目	—
98	広島市	安佐北区	口田南七丁目	口田南七丁目	—
99	広島市	佐伯区	五日市二丁目	五日市二丁目	—
100	広島市	佐伯区	上河内431	上河内431	—
101	広島市	佐伯区	上河内62	上河内62	—
102	広島市	佐伯区	下河内町迫谷	迫谷地区	—
103	広島市	佐伯区	下河内町756	下河内町756	—
104	広島市	安佐南区	山本8丁目31	山本8丁目26	—
105	豊田郡	東野町	5327 - 1	東野町5327	—
106	呉市	上畠町	25 - 4	上畠25	—
107	呉市	北塩屋町	11 - 10	北塩屋町11 - 10	—
108	呉市	望地2丁目		望地2丁目	—
109	呉市	東愛宕町	11 - 9	東愛宕13	—
110	呉市	東鹿田	19 - 20	東鹿田20	—
111	呉市	両城	1 - 11 - 1	両城1丁目10	—
112	呉市	阿賀北1丁目	7	阿賀北1丁目1	—
113	呉市	東愛宕	13	阿賀北8丁目18	—
114	広島市	中区	江波南1丁目12	江波南1丁目12	—
115	広島市	安佐南区	相田2丁目	相田2丁目11	—
116	広島市	安佐南区	相田2丁目17-1	相田2丁目17	—
117	広島市	安佐南区	相田7丁目59	相田7丁目46	—
118	広島市	安佐南区	相田7丁目68-5	相田7丁目53	—
119	広島市	安佐南区	大町西2丁目41	大町2丁目41	—
120	広島市	安佐南区	安東6丁目22-8	安東6丁目22	—
121	広島市	佐伯区	倉重3丁目	倉重3丁目	—
122	広島市	佐伯区	五日市町上河内47	五日市町上河内47	—
123	広島市	佐伯区	五日市町上河内503	五日市町上河内1503	—
124	広島市	佐伯区	五日市町保井田	五日市町保井田	—

番号	都市	町村	大字	地区名	死者数

<tbl_r cells="6" ix="4" maxcspan="1" maxrspan="1" usedcols

7 過去の主な土砂災害

No	災害	被 告	雨 量
①	昭和20年9月災害 (枕崎台風)	呉市、江田島町、大野町、宮島町を中心とする大災害 死者・行方不明者1,154人(呉市) 戦後最大の土砂災害	連続雨量218.7mm (9/16 4:42~9/17 23:15) 時間最大雨量57.1mm (9/17 21:07~9/17 22:07)
②	昭和26年10月災害 (ルース台風)	大竹市、佐伯郡を中心とする大災害 死者・行方不明者166人	連続雨量283.4mm (10/13 0:00~10/14 24:00) 時間最大雨量26.2mm (10/14 23:00~10/14 24:00)
③	昭和42年7月災害 (豪雨(呉市))	呉市を中心とする大災害 死者・行方不明者88人(呉市)	連続雨量317mm (7/7 9:00~7/10 9:00) 時間最大雨量74.7mm (7/9 16:00~7/9 17:00)
④	昭和47年7月災害 (豪雨(県北))	府中市、三次市、庄原市、加計町を中心とする大災害 死者・行方不明者39人	連続雨量622mm (7/9 9:00~7/15 9:00) 時間最大雨量40mm (7/10 2:50~7/10 3:50)
⑤	昭和63年7月災害 (集中豪雨(県北西部))	加計町を中心とする大災害 死者・行方不明者14人	連続雨量264mm (7/20 14:00~7/21 6:00) 時間最大雨量57mm (7/21 3:00~7/21 4:00)
⑥	平成3年9月災害 (台風19号)	県北西部(戸河内町、筒賀村)を中心とする山林の風倒木災害 死者・行方不明者6人	連続雨量182mm (9/27 0:00~9/28 24:00) 時間最大雨量30mm 最大瞬間風速58.9m/s
⑦	平成5年7月災害 (台風5号)	県北西部(戸河内町、筒賀村)を中心とする流木・土石流災害 死者・行方不明者3人	連続雨量228mm (7/27 0:00~7/28 19:00) 時間最大雨量33mm (7/27 18:00~7/27 19:00)

「広島県砂防災害史(H9.12) : 広島県」



①大野陸軍病院東一号病棟及び門衛



②佐伯郡玖波町(現大竹市)



③警固屋8丁目



⑤加計町江河内下流



④庄原市-権現山の山津波



⑥県北西部での風倒木被害



⑦砂ヶ谷川と田吹川の合流点

8新聞報道

中国新聞報道

集中豪雨 11人死亡

広島・山口・岡山・島根 23人が行方不明



1999年6月30日 中国新聞報道



家も道路も…泥流が一撃

広島県内豪雨被害



1999年6月30日 中国新聞報道

必死の搜索祈る家族



「ドーン」直後、夫の叫び…



年間雨量の1割集中

中国地方の過去20年間の主な豪雨

年月日	雨量(mm)	影響
1999.7.14～15	約100	広島市安佐北区で土砂崩れによる大規模な浸水
1999.7.20～21	約100	山陽本線で土砂崩れによる列車脱線
1999.8.12～13	約100	山陽新幹線で土砂崩れによる列車脱線
1999.9.1～2	約100	山陽新幹線で土砂崩れによる列車脱線
1999.9.15～16	約100	山陽新幹線で土砂崩れによる列車脱線
1999.9.22～23	約100	山陽新幹線で土砂崩れによる列車脱線
1999.9.28～29	約100	山陽新幹線で土砂崩れによる列車脱線
1999.10.1～2	約100	山陽新幹線で土砂崩れによる列車脱線
1999.10.11～12	約100	山陽新幹線で土砂崩れによる列車脱線

もうい「まさ上」被害拡大

300ミリ豪雨 安芸路に猛威



鉄道・バス運休相次ぐ

土石流・民家全壊

1999年6月30日 中国新聞報道

1999年6月30日 中国新聞報道

豪雨禍 死者22人に



1999年6月30日 中国新聞夕刊報道

被害拡大 死者26人に



1999年7月1日 中国新聞報道

安否、一刻も早く



1999年7月1日 中国新聞報道

また雨なら…被災者沈痛



1999年7月2日 中国新聞報道

新聞報道

中国新聞報道

窮状救おう 支援の手



県など住宅無料提供

日赤県支部は義援金募る

ボランティア 続々
廿日市主婦ら復旧作業
「脱出」直後に警報発令
相次ぎ視察
国金貸貰ら
1999.7.2 (中間)

1999年7月2日 中国新聞報道



2338世帯に避難勧告

広島 再び強い雨

1999.7.3 (今朝)

1 週体を収容 中国地方死者28人



孤立3人、へりで救出

広島佐伯区

「脱出」直後に警報発令
相次ぎ視察
国金貸貰ら
1999.7.3 (今朝)

1999年7月3日 中国新聞報道

週末返上 復旧急ピッチ



中国地方

集中豪雨から5日



ボランティアも始動
大学内に募集の張り紙

表情硬く土砂撤去
行政支援に期待の声
1999.7.4 (午前)

立ち上がる被災者



1999年7月5日 中国新聞報道

1999年7月4日 中国新聞報道

全面通行止め依然40カ所

県内の国道と県道

二次災害の警戒続く

呉・焼山最短で2回

可部署員 素早い救助光る

1999年7月6日 中國新聞報道

土砂災害解析し再発防止

6・29豪雨被害を洗い直し 10月提言

県対策検討委スタート

砂防事業など

79項目要望へ



二つの会議の実行課題の分野は、阿波川河川に亘って
延々と会議が開かれた。土砂災害対策検討委員会のメンバー
は、豪雨による土砂災害の原因や対策について、現地調査や
資料分析などを通じて、土砂災害の再発防止策を検討する。
また、豪雨による土砂災害の原因や対策について、現地調査や
資料分析などを通じて、土砂災害の再発防止策を検討する。

1999年7月23日 中國新聞報道

被害総額800億円



被災者支援と復旧急務

6・29豪雨から1ヶ月

165人なお避難生活

中国
地
方

中国豪雨の豪雨被害(7月29日現在)					
広島	山口	岡山	鳥取	島根	
死者	32	1	2	1	0
行方不明者	54	1	0	0	9
負傷者	151	0	0	0	0
避難者	377	16	12	4	0
被災者	4266	494	42	107	3
被災者	504	119	29	41	15
被災者	57	47	49万	94万	67万

1999年7月29日
中國新聞報道

M E M O



平成11年9月発行

平成11年6月末 梅雨前線豪雨災害

6.29土砂災害(速報版)

発行 広島県土木建築部砂防課
〒730-8511 広島市中区基町10-52
TEL(082)228-2111